

2024年3月期 第2四半期 決算報告

2023年11月14日

第一生命ホールディングス株式会社



Dai-ichi Life
Holdings

● 本日のポイント	P.2
● グループ各社の業績概要	P.10
● グループEEV	P.19
● 参考データ	P.25

主要為替レート(TTM)

	米ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円
2023/9末	149.58円	158.00円	96.06円
2023/6末	144.99円	157.60円	95.77円
2023/3末	133.53円	145.72円	89.69円
2022/12末	132.70円	141.47円	89.57円
2022/9末	144.81円	142.32円	94.17円
2022/6末	136.68円	142.67円	93.90円

グループ各社略称・出資比率・決算期

国内保険事業			出資比率	決算期
DL	第一生命		100%	4-3月
DFL	第一フロンティア生命		100%	
NFL	ネオファースト生命		100%	
ipet	アイペット		100%	
海外保険事業				
PLC	プロテクティブ	[米国] Protective Life Corporation	100%	1-12月
TAL	TAL	[豪州] TAL Dai-ichi Life Australia	100%	4-3月
PNZ	パートナーズ・ライフ	[ニュージーランド] Partners Group Holdings	100%	
DLVN	第一生命ベトナム	[ベトナム] Dai-ichi Life Insurance Company of Vietnam	100%	1-12月
DLKH	第一生命カンボジア	[カンボジア] Dai-ichi Life Insurance (Cambodia)	100%	
DLMM	第一生命ミャンマー	[ミャンマー] Dai-ichi Life Insurance Myanmar	100%	
SUD	スター・ユニオン・第一ライフ	[インド] Star Union Dai-ichi Life Insurance Company	45.9%	4-3月
PDL	パニン・第一ライフ	[インドネシア] PT Panin Dai-ichi Life	40%	1-12月
OLI	オーシャン・ライフ	[タイ] OCEAN LIFE INSURANCE PUBLIC COMPANY	24%	
DLRe	Dai-ichi Re	[バミューダ] Dai-ichi Life Reinsurance Bermuda	100%	
その他事業(アセットマネジメント事業)				
AMOne	アセットマネジメントOne		49%(議決権) 30%(経済持分)	4-3月
VTX	バーテックス・インベストメント・ソリューションズ		100%	

連結業績

グループ修正利益通期見通し2,700億円に向け、国内・海外共に順調な進捗

グループ修正利益

1,732億円

国内 1,087億円
海外 586億円

EEV

7.9兆円

- ▶ 対通期利益予想進捗率:64% - グループ全体で順調に進捗（前年同期比+24%）

国内

DLにおける利配減、DFLの販売増を起因とする減益等を保険関係損益の改善で相殺し、前年同期比ほぼ横ばい。通期見通しに対しては国内全体で57%と順調な進捗

海外

TALの基礎的収益力向上や経済変動等の増益要因で、海外全体で前年同期比増益
海外全体の進捗は69%の高進捗

- ▶ 前期末比+8%

グループEEVは、国内における金利・株価の上昇や、円安による海外子会社の増加等により前期末比で増加

トップライン業績

DFLの販売が引き続きグループを牽引

グループ新契約実績

新契約ANP
2,395億円

国内 1,819億円
海外 576億円

新契約価値
50億円

- ▶ 前年同期比+28% ※為替影響除く

国内

米ドル建て商品に加えて円建て商品の販売好調等を背景にDFLが高い販売量を維持し、国内全体で+45%

海外

銀行チャネルのモメンタム低下等によってDLVNが前年同期比で大きく減少となった影響により、海外全体で△8% ※為替影響除く

- ▶ 前年同期比△92%

DL・DLVNにおける販売量減少、PLCにおける経営者保険の販売量減少やDFL・PLCにおける計算上の利回りの影響等により前年同期比で減少。加えて、DLの誤計上(9月公表)の影響も考慮し、通期見通しを250億円程度に引下げ

決算のポイント – グループ修正利益（国内・海外別進捗状況）

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業

Dai-ichi Life Holdings

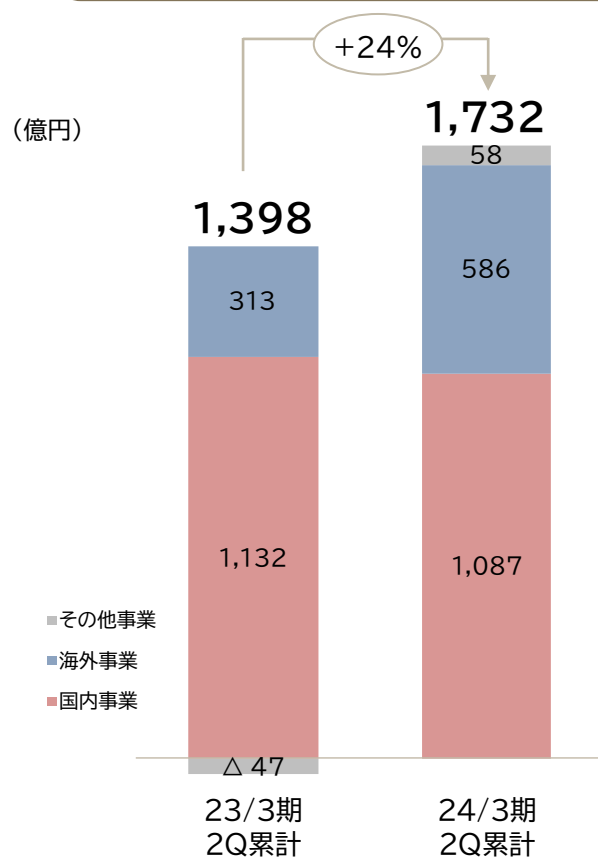
国内事業全体の通期業績予想に対する進捗は順調

販売好調に伴う新契約費用や準備金繰入れの増加等によりDFLは低進捗に留まったが、前期のコロナ支払からの反動増が運用収益の減少を相殺したDLが高進捗で牽引し、進捗は堅調

海外事業全体の通期業績予想に対する進捗は順調

1QにFRC⁽¹⁾破綻に伴う損失を計上したPLCの進捗率は低く留まったものの、TALの高進捗に支えられ、海外全体では70%に迫る進捗

グループ修正利益（国内・海外）



対通期業績予想の進捗状況（国内・海外）

		グループ修正利益	進捗率 (対通期業績予想)	(参考) 前年同期比
グループ連結		1,732億円	64%	+24%
国内事業		1,087億円	57%	△4%
DL	ヘッジ外債削減に伴い利配収入が減少も、コロナ支払影響からの保険関係損益の改善が相殺し、通期業績予想に対する進捗は順調	1,168億円	64%	+4%
DFL	販売好調に伴う新契約関連費用(代理店手数料支払い等)や準備金繰入れ等が重しとなり、通期業績予想に向け低調な進捗が続く	△88億円	-	-
海外事業		586億円	69%	+86%
PLC	円安による恩恵があったものの、1QにFRCの破綻に伴う損失を計上したことを要因として通期進捗率は低位に留まる	146億円	37%	-
TAL	1Qに続き、基礎的収益力が改善したことや金利上昇・円安の影響等により、通期見通しを超える進捗	327億円	131%	+19%

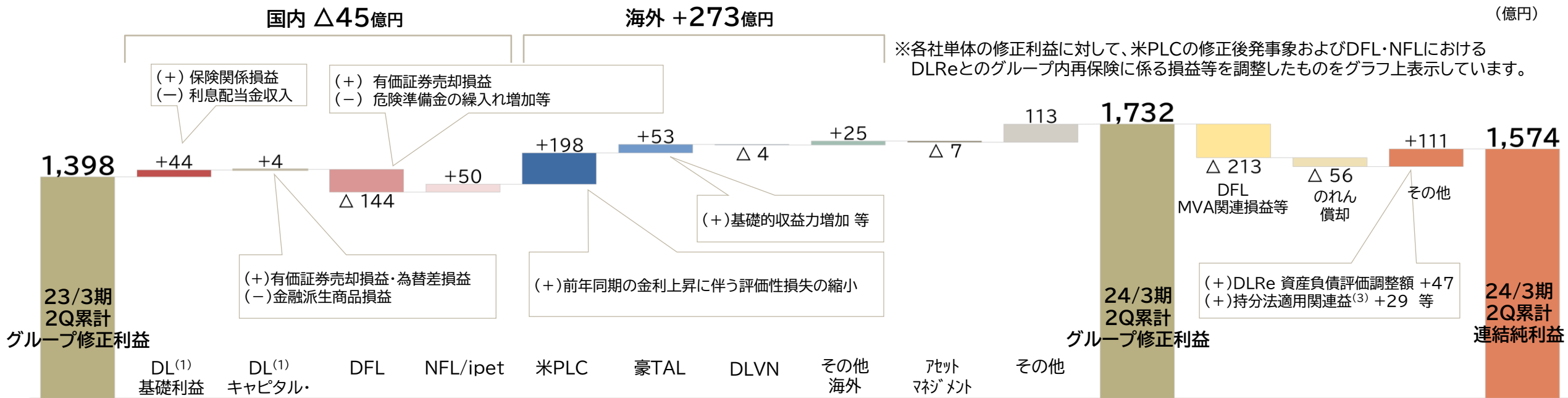
(1) FRC:ファーストリパブリックバンク

決算のポイント - グループ修正利益・連結純利益(前年同期比増減)

- ▶ グループ修正利益は前年同期比+24%増益の1,732億円。DLが利配収入の減少や金融派生商品損益の悪化を保険関係損益の改善で相殺し前年同期比で増益。DFLは新契約販売に伴う費用の増加が利益の重しとなり、前年同期比減益。PLCは前年同期の金利上昇に伴う評価性損失が縮小し、TALは基礎的収益力の向上等の影響でそれぞれ前年同期比で増益。
- ▶ 連結純利益は、DFLにおけるMVA関連損益に含まれる金利変動損益で損失が発生したものの、前年同期比+31%増益の1,574億円

グループ修正利益・前期同期比変動要因

グループ修正利益・連結純利益の差異



24/3期 2Q累計	1,426	△258	△88	7	146	327	74	38	16	41	1,732	△213	△56	+111	1,574
23/3期 2Q累計	1,382	△263	56	△42	△52	274	78	13	24	△71	1,398	△162	△41	+6	1,201

(1) 基礎利益は税前を記載しており、DLにおける法人税等の変動は、キャピタル・臨時損益等を含めています。
(2) 24/3期からTAL・PNZがIFRS17を適用したことに伴い、前年同期(23/3期2Q累計)の数値についてIFRS17ベースに遡及修正し、グループ連結の数値についても修正を反映しています。
(3) 23年2Qに日本インベスター・ソリューション・アンド・テクノロジー(株)の持分を引き上げ、持分法適用したことに伴い発生した損益

決算のポイント – グループ新契約価値・グループEEVの変動要因

グループ連結

海外保険事業

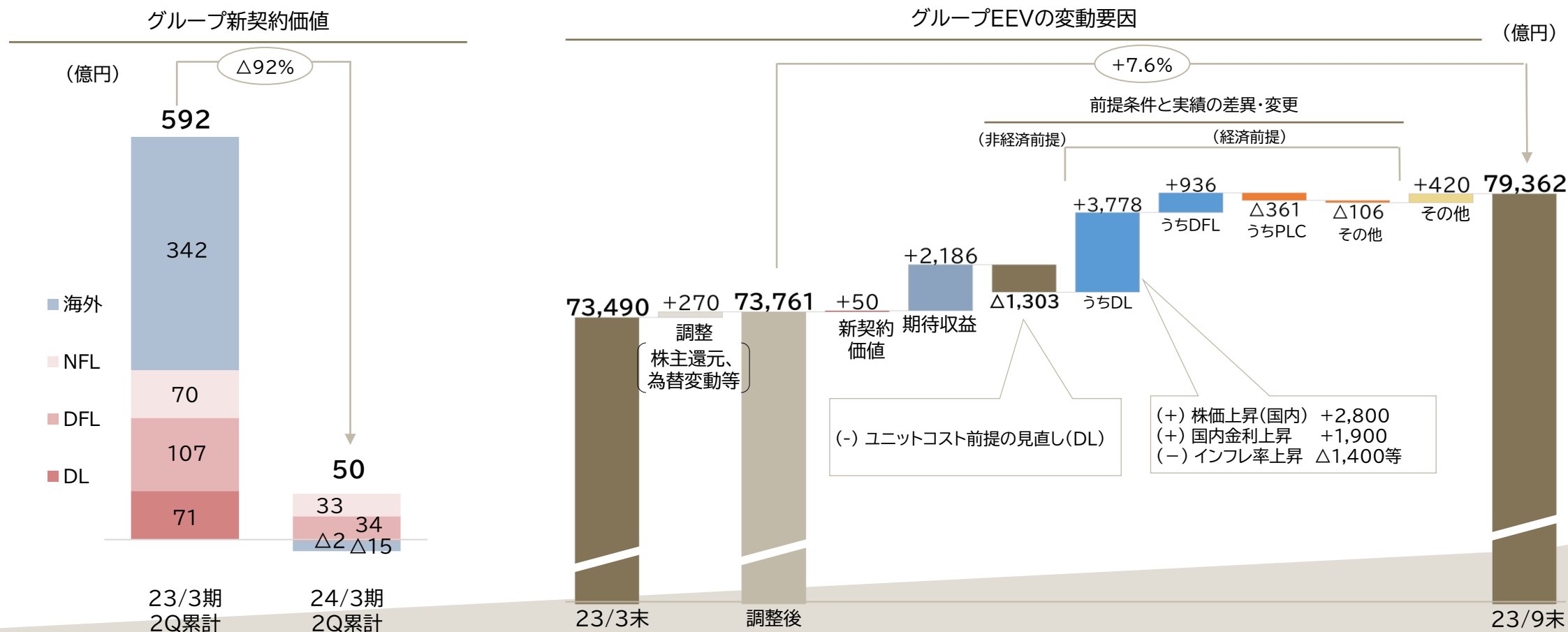
国内保険事業

その他事業



- ▶ 新契約価値は前年同期比 $\Delta 92\%$ 減の50億円。DL、DLVNでの販売量の減少や、PLCにおける経営者保険の販売量減、DFL・PLCにおける運用スプレッド前提の影響等により前年同期比で減少
- ▶ グループEEVは、国内金利・国内株式の上昇によるDL等における保有契約価値増加に加え、期待収益の実現や、金融市場環境の改善に伴う経済前提と実績の差異 $+約5,000$ 億円の増加が大きく寄与し、前年度末比 $+8\%$ 増加

グループ新契約価値・グループEEVの変動要因



決算のポイント – 新契約価値の通期見直し修正

グループ連結

海外保険事業

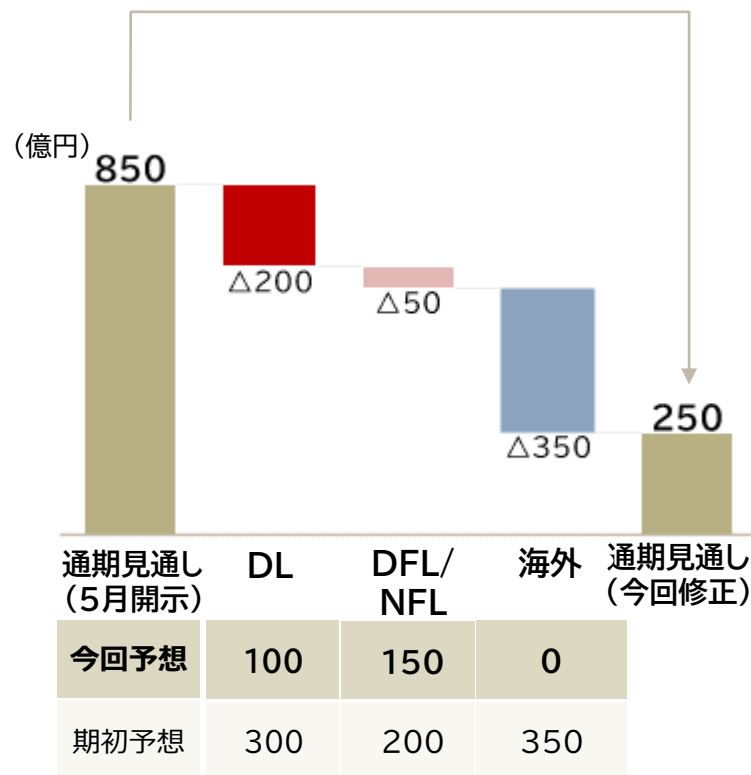
国内保険事業

その他事業

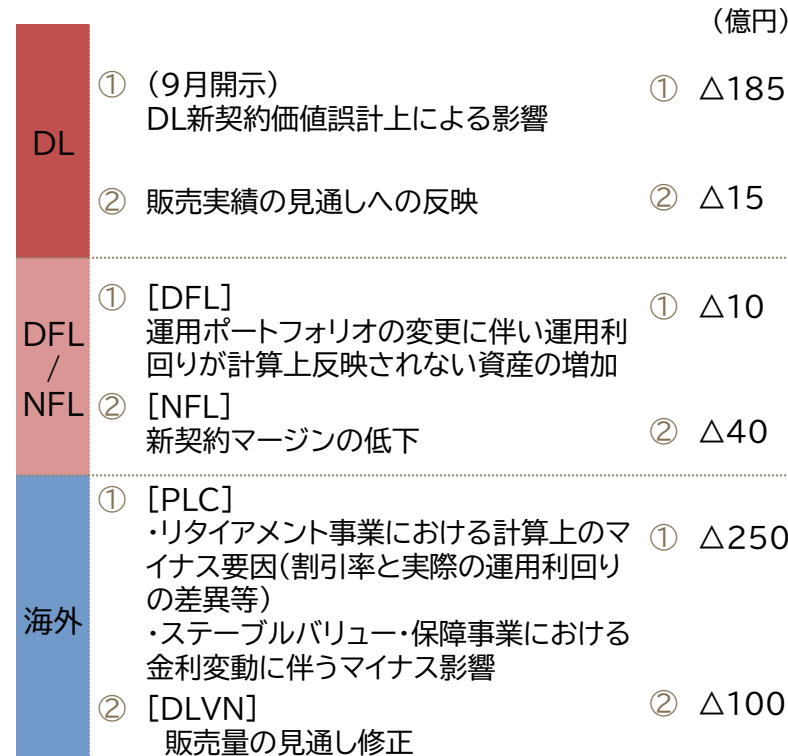
Dai-ichi Life Holdings

- 国内では、DLの誤計上(9月公表)や今後の販売見直し等を考慮した他、DFLにおいて運用ポートフォリオ変更により実際の運用利回りが計算上反映されない運用資産が増加したことや、NFLの新契約マージン低下等が影響。海外については、DLVNの販売量低下に加え、PLCにおいてリタイアメント事業で販売している一部商品についてEV計算上の割引率を上回る運用利回りが反映されないこと等が影響
- DLの新契約については、グループ商品を含む営業収益価値等に回復のトレンドはあるものの、DL元受としての本格的な回復には一定の時間を要する見直し

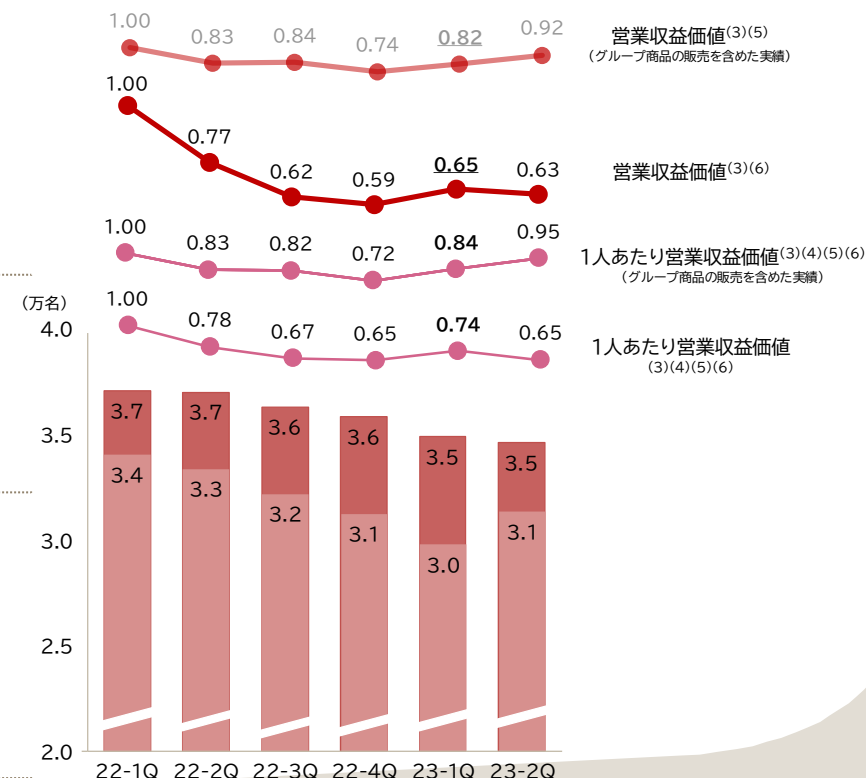
新契約価値 通期見直し修正



各社毎の増減要因



DL営業収益価値推移(生涯設計デザイナーチャネル)⁽²⁾



■生涯設計デザイナー数(全体)

■生涯設計デザイナー数(入社1年目を除く)

(1)

(1)22年1Qに実施の職員制度改定時に満1年未満の職員を新制度上の1年目として再定義 (2) DL商品の販売に関する実績値を掲載
(3)営業部門の獲得収益を表す当社独自の指標。コスト控除前の経済環境の変動要因を除外した数値 (4)各期の営業収益価値を分子として計算
(5)1年目を除く生涯設計デザイナー数を分母として計算 (6)2022年度1Qを1として指数化した数値

決算のポイント – 新契約・保有契約年換算保険料

グループ連結

海外保険事業

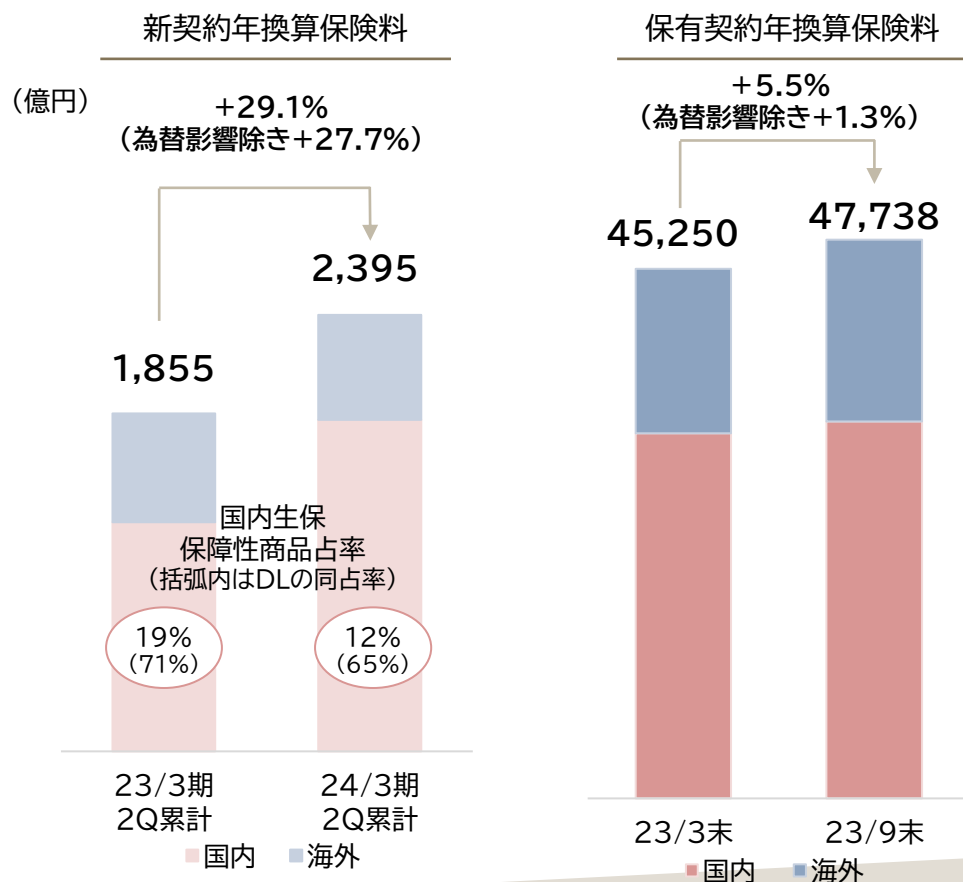
国内保険事業

その他事業

Dai-ichi Life Holdings

- ▶ 新契約ANPはグループ全体で、前年同期比+29%の2,395億円(為替影響除き +28%)
- ▶ 国内は、DFLが高い金利水準が続く米ドル建て商品等を中心に引き続き好調な販売量を維持し全社を牽引、NFLも前年同期を上回った結果、国内全体で前年同期比+45%増加。一方で、DL生涯設計デザイナーチャネルにおけるDL自社商品の販売については、前年同期比でマイナスが続く。
- ▶ 海外は、DLVNで銀行チャネルの販売が大きく減少した影響等により、為替影響除きで前年同期比△8%減少(為替影響含み △4%)

新契約・保有契約年換算保険料(ANP)の状況



(億円)	新契約年換算保険料			保有契約年換算保険料		
	23/3期 2Q累計	24/3期 2Q累計	前年 同期比	23/3末	23/9末	前期末比
国内4社計	1,258	1,819	+44.6%	31,196	32,194	+3.2% (+1.0%)
DL	252	223	△11.6%	19,977	19,682	△1.5%
うち第三分野	163	139	△14.6%	7,019	6,970	△0.7%
DFL	946	1,499	+58.4%	9,644	11,064	+14.7% (+7.6%)
うちDLチャネル販売	251	357	+42.3%	-	-	-
NFL	58	63	+8.4%	1,248	1,112	△10.9%
うちDLチャネル販売	37	40	+6.3%	-	-	-
ipet	-	32	-	325	335	+2.9%
海外6社計	597	576	△3.5% (△8.0%)	14,053	15,544	+10.6% (+2.1%)
PLC	354	367	+3.5% (△2.4%)	6,805	7,723	+13.5% (+3.9%)
TAL	49	65	+32.3% (+29.7%)	5,496	5,930	+7.9% (+0.7%)
PNZ	-	16	-	500	541	+8.1% (+1.5%)
DLVN	190	120	△36.5% (△38.5%)	1,242	1,335	+7.5% (△1.3%)
DLKH/DLMM	2.8	5.6	+95.3% (+92.0%)	9.0	13.1	+45.7% (+33.4%)
第一生命グループ計	1,855	2,395	+29.1% (+27.7%)	45,250	47,738	+5.5% (+1.3%)

増減率の下段()は為替変動の影響を除く変化率

2024年3月期 通期業績予想

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業

Dai-ichi Life Holdings

▶ DFLの保険料等収入増加や為替差益等の発生で経常収益を中心に良好な進捗。なお、2Qまでの販売実績等を踏まえ、グループ新契約価値予想を下方修正

(億円)	23/3期 2Q累計 ⁽³⁾	24/3期 2Q累計	前年 同期比	(%)	対通期予想 (今回)進捗率	23/3期 通期実績	24/3期通期予想		業績予想 増減額
							5月公表予想	今回	
連結経常収益	56,190	55,367	△ 823	△ 1%	66%	95,194	83,530	-	-
第一生命	20,686	19,332	△ 1,353	△ 7%	54%	41,398	35,650	-	-
第一フロンティア生命	25,155	22,177	△ 2,977	△ 12%	93%	39,992	23,850	-	-
米プロテクトティブ (百万米ドル) ⁽¹⁾	8,861	6,975	△ 1,886	△ 21%	68%	12,931	10,280	-	-
豪TAL (百万豪ドル) ⁽¹⁾	4,280	4,608	+ 327	+ 8%	56%	8,331	8,290	-	-
連結経常利益	2,361	2,645	+ 284	+ 12%	57%	4,109	4,650	-	-
第一生命	2,212	2,120	△ 91	△ 4%	61%	3,535	3,490	-	-
第一フロンティア生命	△ 114	△ 386	△ 272	-	-	139	190	-	-
米プロテクトティブ (百万米ドル) ⁽¹⁾	△ 49	11	+ 61	-	4%	190	260	-	-
豪TAL (百万豪ドル) ⁽¹⁾	380	467	+ 87	+ 23%	120%	567	390	-	-
連結純利益⁽²⁾	1,201	1,574	+ 373	+ 31%	58%	1,923	2,730	-	-
第一生命	1,119	1,168	+ 48	+ 4%	64%	1,656	1,830	-	-
第一フロンティア生命	△ 106	△ 310	△ 204	-	-	64	150	-	-
米プロテクトティブ (百万米ドル) ⁽¹⁾	△ 38	8	+ 47	-	4%	138	200	-	-
豪TAL (百万豪ドル) ⁽¹⁾	285	333	+ 48	+ 17%	123%	409	270	-	-
グループ修正利益	1,398	1,732	+ 333	+ 24%	64%	1,844	2,700程度	-	-
グループ新契約価値⁽⁴⁾	592	50	△ 542	△ 92%	20%	712	850程度	250程度	△ 600
1株あたり配当(円)						86	86	-	-
(参考)基礎利益	2,074	2,158	+ 83	+ 4%	50%	3,642	4,300程度	-	-
第一生命	1,382	1,426	+ 43	+ 3%	51%	2,571	2,800程度	-	-

(1) 米PLCおよび豪TALの数値は、各国の会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示 (2) 親会社株主に帰属する当期純利益

(3) TAL・PNZがIFRS17を適用したことに伴い、前年同期(23/3期2Q累計)の数値についてIFRS17ベースに遡及修正しています(グループ修正利益についても遡及修正を反映しています)。

(4) グループ新契約価値について、9月29日に公表した誤計上を反映した値に過去分を含めて修正しています。

第一生命の為替ヘッジ付外貨建債券運用の状況

グループ連結

海外保険事業

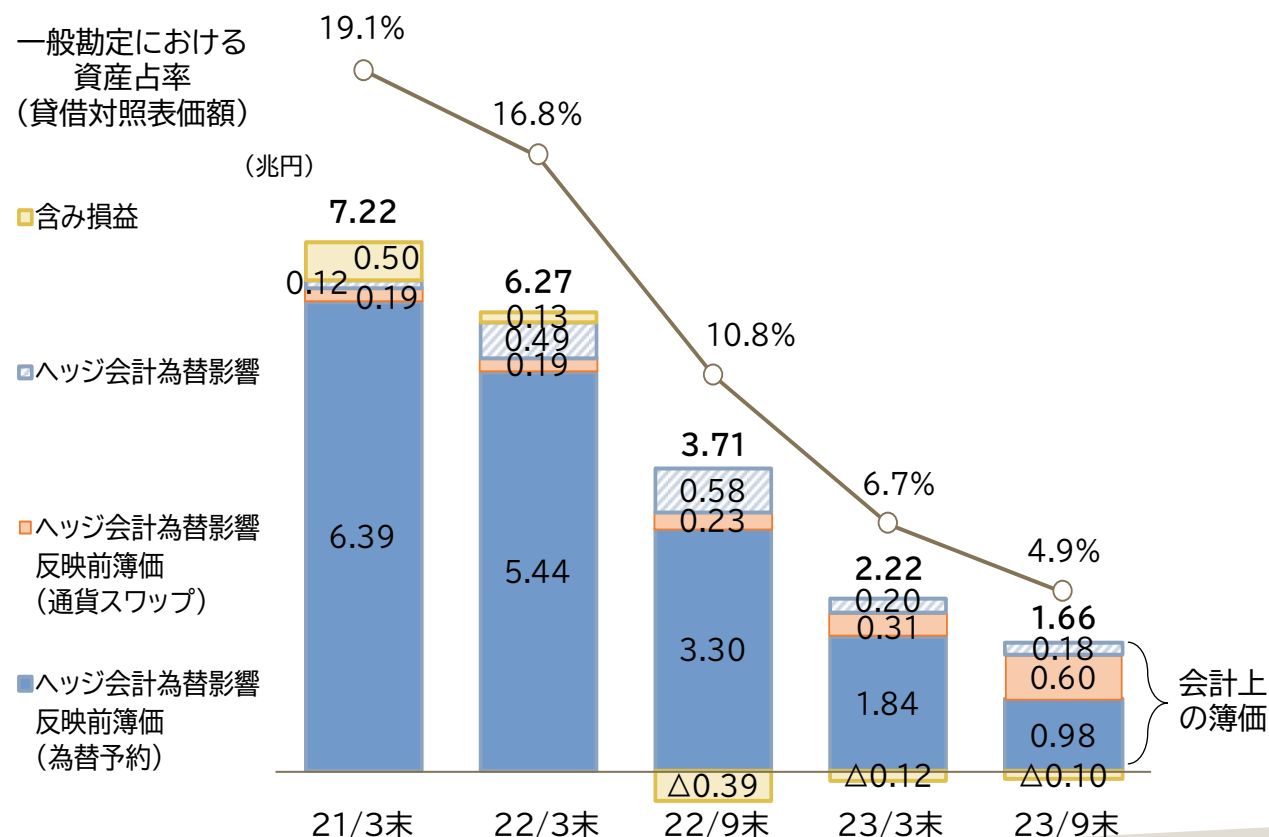
国内保険事業

その他事業



- ▶ 為替ヘッジコストの高止まりに対応し、為替ヘッジ付外債の売却計画を前倒しで実施。為替ヘッジ付外債(為替予約)の簿価残高は1兆円を切る水準まで低下
- ▶ 残高削減の結果、ヘッジコストの通期見通しは約700億円と期初見通しの水準まで低下。今後の残高削減については市場金利の動向を見極めつつ、必要に応じて機動的に実施予定

為替ヘッジ付外債残高詳細(貸借対照表価額)



為替ヘッジ付外債 損益状況

	23/3期 2Q累計	24/3期 2Q累計	(参考) オープン外債 ⁽¹⁾
(億円)	為替ヘッジ付 外債	為替ヘッジ付 外債	
利息・配当金等収入	815	326	254
為替に係るヘッジコスト	△ 232	△ 370	-
有価証券売却損益	△ 1,501	△ 487	46
貸借対照表価額	37,173	16,624	13,321
会計上の簿価	41,149	17,665	12,811
含み損益	△ 3,975	△ 1,040	510
(参考) ヘッジ会計為替影響 反映前簿価	35,325	15,864	

(1) 外国公社債投資信託を含む



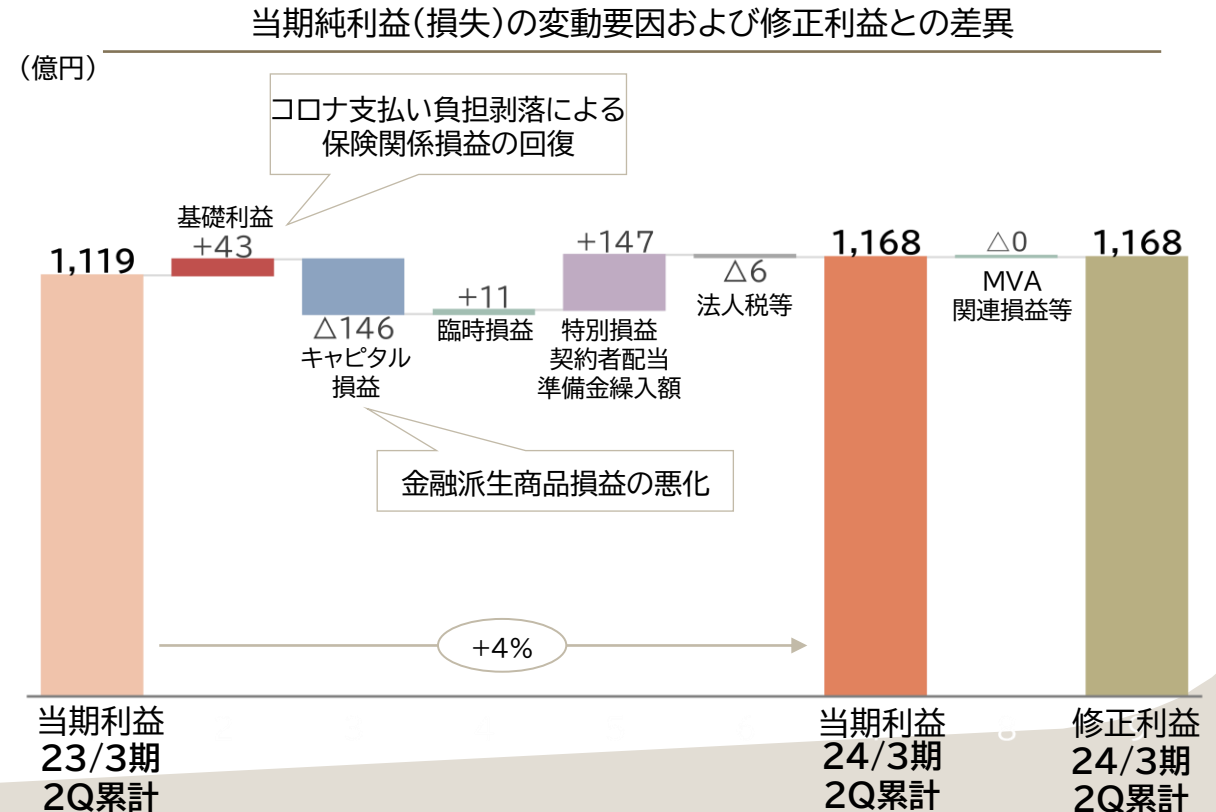
グループ各社の業績概要

- ▶ 基礎利益は、ヘッジ外債売却に伴う利配収入減少やヘッジコスト増加による順ざや減少を保険関係損益の回復で相殺、前年同期比+3%増加の1,426億円
- ▶ 修正利益は、上記に加え金融派生商品損益をはじめとするキャピタル損益の悪化があったが、特別損益の回復で相殺し前年同期比+4%増加の1,168億円

単体業績

(億円)	23/3期 2Q累計	24/3期 2Q累計	前年同期比	(%)
保険料等収入	11,560	11,469	△ 90	△ 1%
基礎利益	1,382	1,426	+ 43	+ 3%
順ざや	657	75	△ 581	△ 89%
うちヘッジコスト	△ 262	△ 393	△ 130	
保険関係損益	725	1,351	+ 625	+ 86%
キャピタル損益	1,111	964	△ 146	△ 13%
有価証券売却損益	584	933	+ 349	
投信解約損益	284	90	△ 193	
金融派生商品損益	96	△ 361	△ 457	
為替差損益(除くヘッジコスト)	140	330	+ 189	
有価証券評価損	△ 61	△ 17	+ 44	
臨時損益	△ 282	△ 270	+ 11	-
新規追加責任準備金繰入額	△ 340	△ 299	+ 40	
危険準備金繰入(△)/戻入額(+)	-	30	+ 30	
再保険関連収支	49	-	△ 49	
経常利益(損失)	2,212	2,120	△ 91	△ 4%
特別損益	△ 211	△ 70	+ 140	
価格変動準備金繰入(△)/戻入額(+)	△ 85	△ 60	+ 25	
契約者配当準備金繰入額	△ 435	△ 428	+ 6	
法人税等合計	△ 446	△ 453	△ 6	
当期純利益(損失)	1,119	1,168	+ 48	+ 4%
(参考)基礎利益における再保険取引の影響額 ⁽¹⁾	約+115	約+115	約△0	

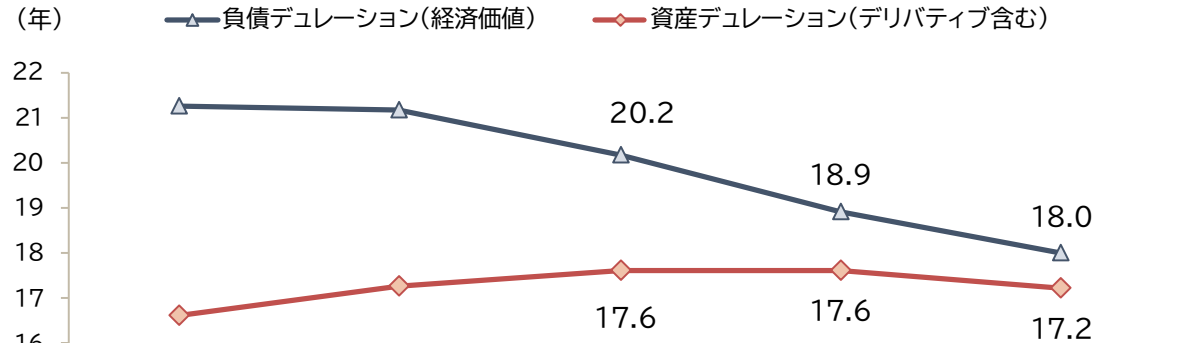
(億円)	23/3期 2Q累計	24/3期 2Q累計	前年同期比	(%)
修正利益	1,119	1,168	+48	+4%



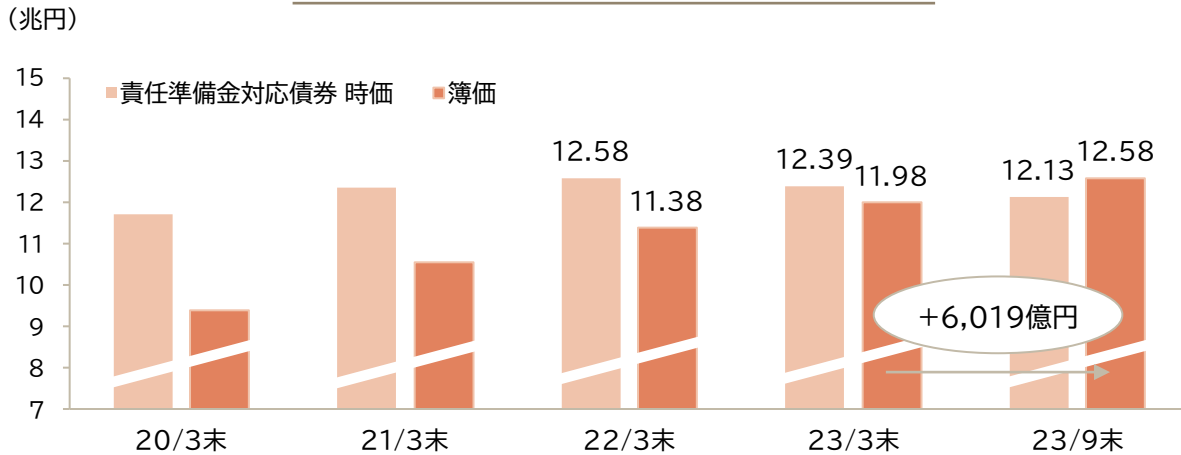
(1) 再保険取引の影響額:19/3期より実施している戦略的な終身保険の再保険取引(出再)による、予定利息の軽減効果や保険関係損益に与える影響額(概算)



デュレーションと責任準備金対応債券の積増し状況⁽¹⁾



責任準備金対応債券・デリバティブ残高



金利スワップ
(保険負債へのヘッジ会計適用分)

7,000億円

7,000億円

7,000億円

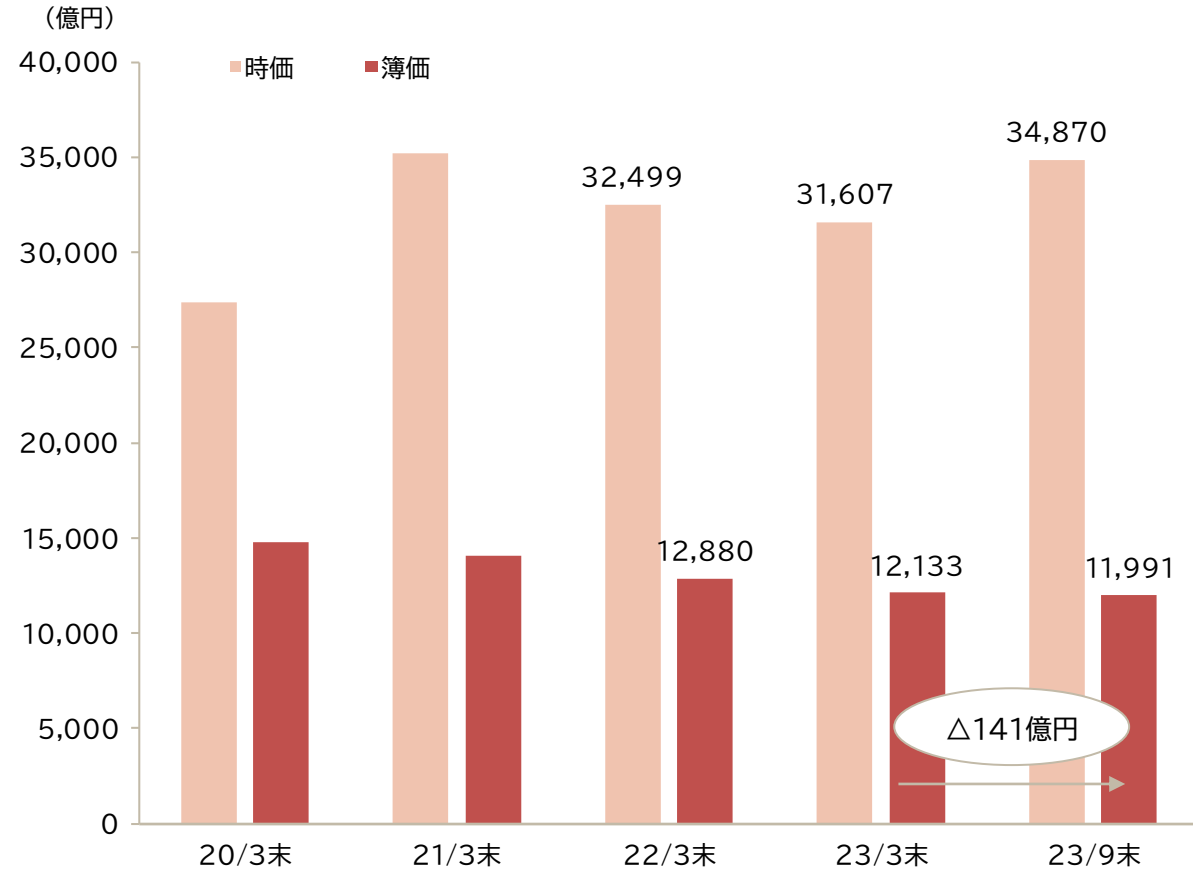
金利スワップ
(固定受/変動払)

-

-

-

国内株式の簿価・時価⁽²⁾



国内株式リスク削減ポジション
(デリバティブ等のポジション残高)

6,471億円

6,726億円

7,163億円

[参考]外国株式リスク削減ポジション

599億円

399億円

949億円

(1) 一般勘定資産のうち主に個人保険・個人年金に係る経理区分の保険負債と円建確定利付資産(金利スワップを含む)の経済価値ベースのデュレーション、および責任準備金対応債券・デリバティブ残高
責任準備金対応債券とは、保険会社だけに認められた区分で、一定の要件を満たせば償却原価法による評価が認められているものを指します

(2) 国内株式のうち時価のあるもの(子会社・関連会社株式、非上場国内株式は除く) 23/9末において純投資目的以外の目的で保有する株式(みなし保有株式は除く)の簿価残高は746億円

- ▶ 基礎利益は、販売増加に伴う標準責任準備金繰入れや販売手数料の増加に伴う保険関係損益の減少等が影響し、△187億円(前年同期は28億円)
- ▶ 当期純利益は、基礎利益の悪化に加え、前期の再保険関連収益の剥落や円安に伴う危険準備金の繰入れ増加等の影響により、△310億円(前年同期は△106億円)。MVA関連損益等を除いた修正利益は、△97億円(前年同期は56億円)

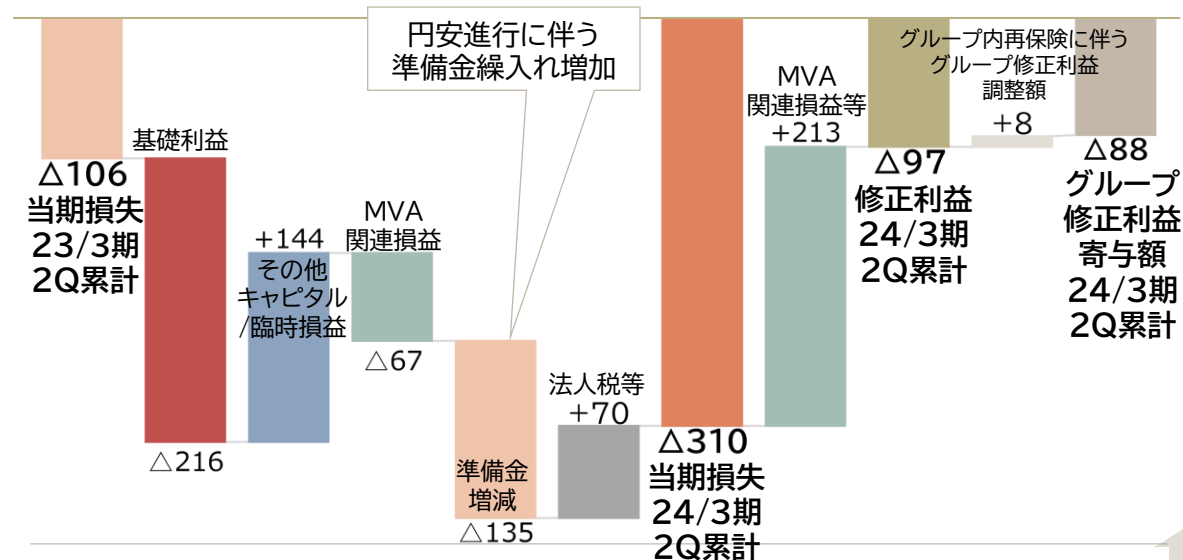
単体業績

(億円)	23/3期 2Q累計	24/3期 2Q累計	前年同期比	(%)
保険料等収入	12,288	15,742	+ 3,454	+ 28%
基礎利益	28	△ 187	△ 216	-
順ざや	233	208	△ 25	
保険関係損益等	△ 205	△ 396	△ 191	
キャピタル損益	△ 346	△ 6	+ 340	
MVA関連損益	△ 222	△ 289	△ 67	
その他キャピタル損益(有価証券売却損益等)等	△ 123	283	+ 407	
臨時損益	204	△ 192	△ 396	
危険準備金繰入(△)/戻入額(+)	△ 59	△ 192	△ 132	
MVA関連損益(再保険関連)	-	-	-	
その他臨時損益(再保険関連収支等)	263	0	△ 263	
経常利益(損失)	△ 114	△ 386	△ 272	-
特別損益	△ 28	△ 31	△ 3	
価格変動準備金繰入(△)/戻入額(+)	△ 28	△ 31	△ 3	
法人税等合計	36	106	+ 70	
当期純利益(損失)	△ 106	△ 310	△ 204	-
基礎利益	28	△ 187	△ 216	
その他キャピタル・その他臨時損益等	139	283	+ 144	
MVA関連損益	△ 222	△ 289	△ 67	
危険/価格変動準備金繰入/戻入額・法人税等合計	△ 51	△ 116	△ 65	
(参考)グループ内出再に伴うグループ修正利益調整額	-	8	+ 8	

(億円)	23/3期 2Q累計	24/3期 2Q累計	前年同期比	(%)
修正利益	56	△ 97	△ 153	-

当期純利益(損失)の変動要因および修正利益との差異

(億円)



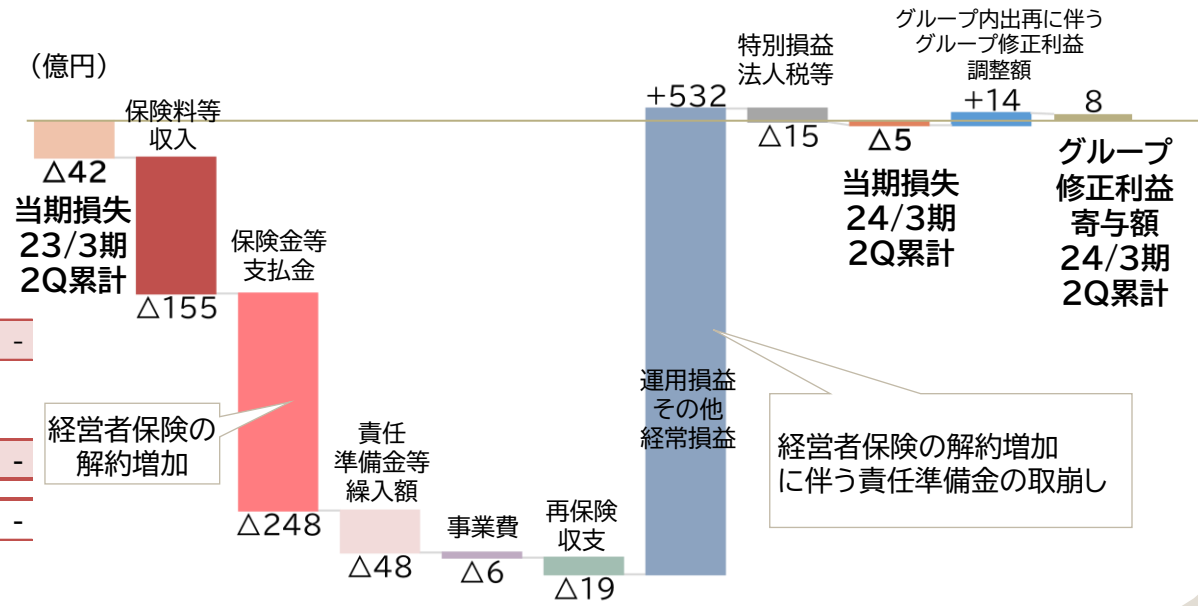
- ▶ 保険料等収入は、足元ではがん保険の販売が好調であるものの、経営者保険の解約等により、前年同期比△24%減少
- ▶ 当期純利益は、経営者保険の解約増加等に伴い保険金等支払金が増加した一方、責任準備金戻入額の増加によるその他経常収益の増加等により、△5億円（前年同期は△42億円）

単体業績

(億円)	23/3期 2Q累計	24/3期 2Q累計	前年同期比	(%)
保険料等収入(再保険収入を除く)	639	484	△155	△24%
保険金等支払金(再保険料を除く)	△472	△721	△248	
保険金・年金・給付金	△104	△66	+37	
解約返戻金・その他返戻金	△367	△654	△286	
責任準備金等繰入額	△68	△117	△48	
危険準備金繰入(△)/戻入額(+)	△0	△0	△0	
事業費	△163	△170	△6	
再保険収支	17	△2	△19	
資産運用損益・その他経常損益	△10	521	+532	
資産運用損益	2	0	△2	
その他経常損益	△13	521	+534	
経常利益(損失)	△57	△4	+52	-
特別損益	△0	△0	△0	
法人税等合計	14	△0	△15	
当期純利益(損失)	△42	△5	+37	-
基礎利益	△57	△0	+56	-
(参考)グループ内出再に伴うグループ修正利益調整額	-	14	+14	

(億円)	23/3期 2Q累計	24/3期 2Q累計	前年同期比	(%)
修正利益	△42	△5	+37	-

当期純利益(損失)の変動要因



- ▶ 営業利益は、リテール事業における再保険取引関連の損失やコーポレート等における支払利息の増加等により、前年同期比△25%減少の226百万米ドル
- ▶ 単体の当期純利益は、前年同期に大きな影響を及ぼした金利上昇に伴う評価損が縮小したこともあり、前年同期から増加の8百万米ドル
- ▶ グループ連結上、23年3月に破綻した銀行等の債券に係る損失△100百万米ドルについては前年度に後発事象として計上済みであり、当期には計上しない。

単体業績

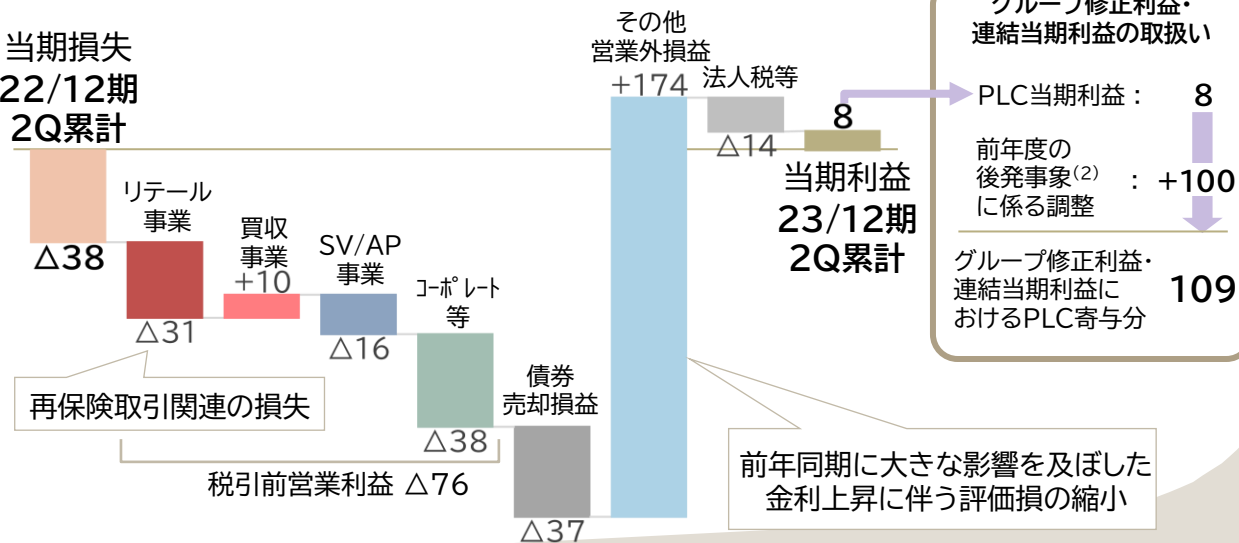
(百万米ドル)	22/12期 2Q累計	23/12期 2Q累計	前年同期比	(%)
保険料等収入	3,193	3,180	△ 13	△ 0%
税引前営業利益⁽¹⁾	302	226	△ 76	△ 25%
リテール保険&年金	71	40	△ 31	△ 44%
買収	162	173	+ 10	+ 6%
ステーブルバリュー(SV)	90	74	△ 16	△ 18%
アセットプロテクション(AP)	25	25	△ 0	△ 3%
コーポレート等	△ 48	△ 86	△ 38	-
営業外損益(償却調整後)	△ 352	△ 214	+ 137	
債券売却損益	△ 0	△ 37	△ 37	
債券評価損・株式評価損益等	△ 193	△ 170	+ 23	
商業モーゲージローン貸倒引当金増減	14	△ 65	△ 80	
修正共同保険式再保険に関する損益	△ 177	△ 3	+ 173	
デリバティブ損益(変額/定額年金等)	155	△ 3	△ 159	
市場変動に伴う変額商品のDAC償却等の変動	△ 69	19	+ 88	
営業外損益に係るDAC等償却の変動	△ 82	47	+ 129	
法人税等	11	△ 2	△ 14	
当期純利益(損失)	△ 38	8	+ 47	-
当期純利益(損失) ※円換算後: 億円	△ 52	12	+ 65	-
決算為替レート(対円)	136.68	144.99	+ 8.31	+ 6%

(億円)	22/12期 2Q累計	23/12期 2Q累計	前年同期比	(%)
修正利益	△ 52	12	+ 65	-

当期純利益(損失)の変動要因

(百万米ドル)

当期損失
22/12期
2Q累計



(1) 純利益から資産運用やデリバティブにおけるキャピタル損益を控除した利益指標

(2) 連結上、前年度に後発事象として計上済みの損失額を調整(PLC単体では同損失額が23/12期 1Q利益に反映されている)。23年3月に破綻したシリコンバレーバンク・シグネチャーバンクの債券、及び無価値となったクレディ・スイスのAT1債に関するもの

- ▶ 基礎的収益力は、既存の保障事業および前期に買収したTLIS(旧Westpac Life)の事業が好調に推移し前年同期⁽¹⁾比+47%の257百万豪ドル
- ▶ 当期純利益は、金利変動等に伴う資産・保険負債の変動に起因する益は前年同期を下回ったものの、基礎的収益力の増益などにより、前年同期⁽¹⁾比+17%の333百万豪ドル
- ▶ なお、TALは当年度よりIFRS17を適用しており、主に繰延新契約費の償却がなくなること等によって基礎的収益力が一定程度増加

単体業績

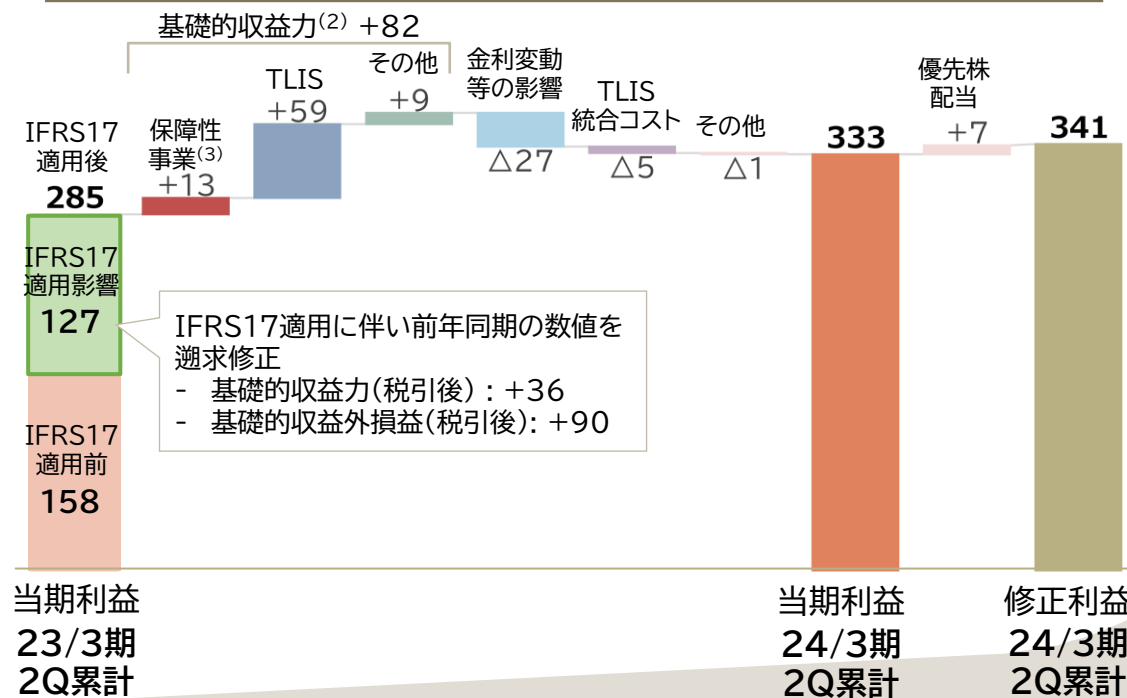
(百万豪ドル)	23/3期 2Q累計 ⁽¹⁾	24/3期 2Q累計	前年同期比	(%)
保険料等収入	3,720	4,113	+ 393	+ 11%
基礎的収益力(税引後)⁽²⁾	175	257	+ 82	+ 47%
保障事業 ⁽³⁾	169	182	+ 13	+ 8%
TLIS(旧Westpac Life)	19	78	+ 59	+ 307%
その他	△ 13	△ 3	+ 9	-
基礎的収益外損益(税引後)	110	75	△ 34	
金利変動等に伴う資産・保険負債の変動	166	139	△ 27	
TLIS統合コスト	△ 18	△ 23	△ 5	
優先株配当等	△ 5	△ 9	△ 4	
その他	△ 32	△ 30	+ 2	
当期純利益(損失)	285	333	+ 48	+ 17%
当期純利益(損失) ※円換算後: 億円	268	320	+51	+ 19%
決算為替レート(対円)	94.17	96.06	+1.89	+ 2%

(参考: IFRS17を遡及適用しない場合の前年同期利益)

	23/3期2Q累計
基礎的収益力(税後) ⁽²⁾	138百万豪ドル
当期純利益(損失)	158百万豪ドル
修正利益	155億円

(億円)	23/3期 2Q累計 ⁽¹⁾	24/3期 2Q累計	前年同期比	(%)
修正利益	274	327	+53	+19%

(百万豪ドル) 当期純利益(損失)の変動要因および修正利益との差異



(1) 24/3期1QからのIFRS17適用に伴い、前年同期(23/3期2Q累計)の数値についてもIFRS17ベースに遡及修正しています。

(2) 従来は、豪TALよりグループ会社(DL)に再保険(出再)を行ったことに伴う損益を基礎的収益力(税引後)に含め、

基礎的収益外損益(税引後)から控除する取扱いをしていましたが、23/3期4Qより当該損益は基礎的収益力(税引後)に含めない取扱いに変更し、過年度数値も合わせて修正しています。

(3) 前期まで個人保険・団体保険として開示していた基礎的収益力について、24/3期1Qより保障事業として統合し、過年度数値も合わせて修正しています。

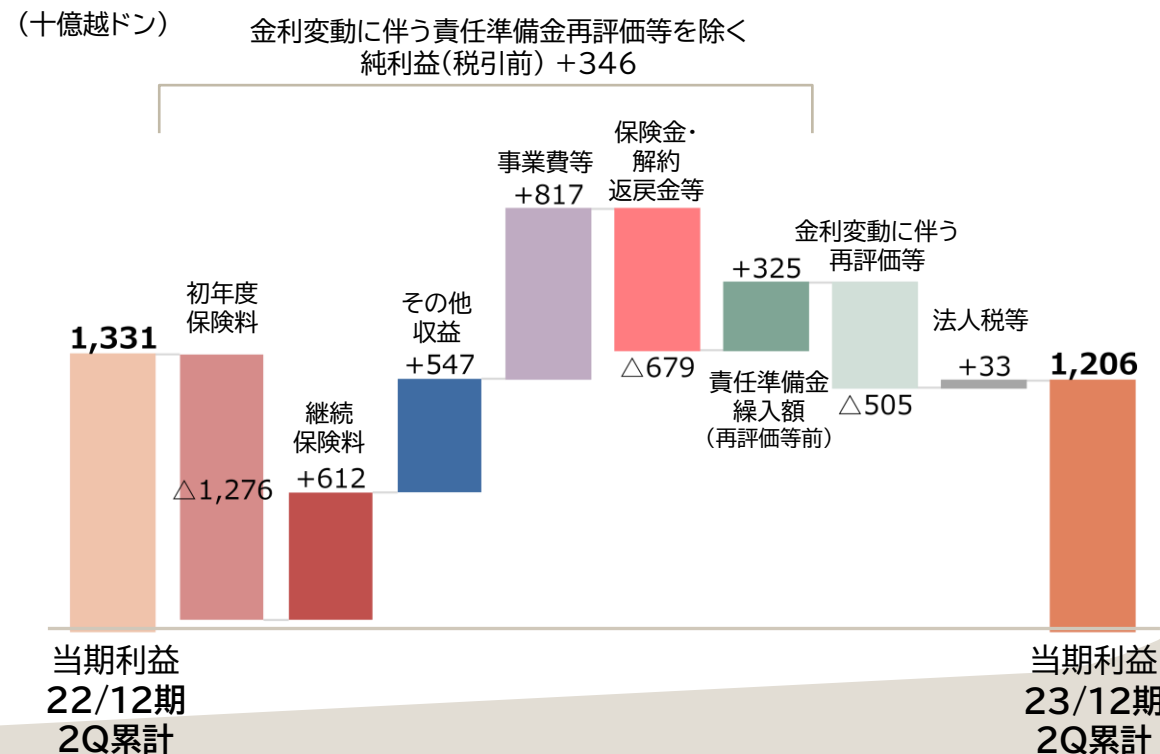
- ▶ 業界全体の銀行窓販チャネルのモメンタム低下によって初年度保険料が前年同期比で減少し、保険料等収入は前年同期比△6%減少の9,737十億越ドン
- ▶ 当期純利益は、新契約業績の低下に伴い事業費や責任準備金繰入が減少したものの、金利低下に伴うユニバーサル保険の責任準備金積立増加等により、前年同期比△9%減の1,206十億越ドン

単体業績

(十億越ドン)	22/12期 2Q累計	23/12期 2Q累計	前年同期比	(%)
保険料等収入(再保険収入を除く)	10,401	9,737	△ 664	△ 6%
初年度保険料	3,321	2,045	△ 1,276	△ 38%
継続保険料 ⁽¹⁾	7,079	7,691	+ 612	+ 9%
その他収益	664	1,211	+ 547	
資産運用収益等	900	1,510	+ 610	
再保険収支	△ 236	△ 299	△ 62	
事業費等	△ 4,648	△ 3,830	+ 817	
初年度販売手数料・経費等	△ 3,702	△ 2,750	+ 951	
継続手数料・事務管理費	△ 946	△ 1,079	△ 133	
保険金・解約返戻金等	△ 1,427	△ 2,106	△ 679	
責任準備金繰入額等	△ 3,324	△ 3,504	△ 180	
責任準備金繰入額(再評価等考慮前)	△ 3,434	△ 3,109	+ 325	
金利変動に伴う責任準備金再評価等	110	△ 395	△ 505	
法人税等	△ 334	△ 300	+ 33	
当期純利益(損失)	1,331	1,206	△ 124	△ 9%
当期純利益(損失) ※円換算後: 億円	78	74	△ 4	△ 6%
決算為替レート(対円)	0.0059	0.0061	+ 0.0002	+ 4%
金利変動に伴う責任準備金再評価等を除く純利益(税引後)	1,243	1,522	+ 279	+ 22%

(億円)	22/12期 2Q累計	23/12期 2Q累計	前年同期比	(%)
修正利益	78	74	△4	△6%

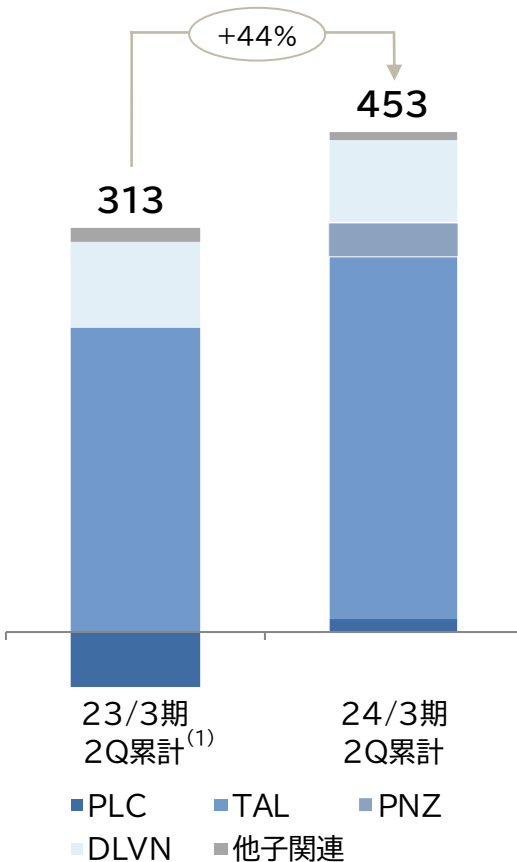
当期純利益(損失)の変動要因



(1) 契約より2年目以降の保険料収入

- ▶ 海外保険事業の修正利益は、PLCにおける評価性損失(金利上昇に伴うもの)の縮小、TALにおいて既存の保障事業と前期に買収したTLIS(旧Westpac Life)の事業が好調であること、PNZの利益貢献開始等により、前年同期比+44%増の453億円
- ▶ アセットマネジメント事業の修正利益は、AMOneにおける収益性の高い商品の構成比率低下等に伴う利益率低下およびVTXの事業開始により、前年同期比△30%減の16億円

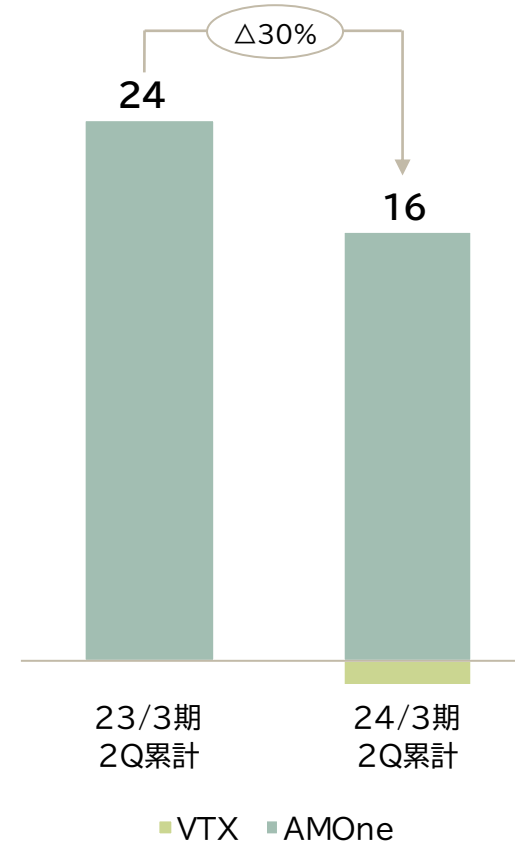
海外保険事業 修正利益合計



(億円)	23/3期 2Q累計 ⁽¹⁾	24/3期 2Q累計	増減(%)
PLC ⁽²⁾	△ 52	12	-
TAL	274	327	+ 19%
PNZ	-	31	-
DLVN ⁽²⁾	78	74	△ 6%
他子関連 ⁽²⁾	13	6	△ 49%
	313	453	+ 44%

※他子関連会社はDLKH・DLMM・SUD・PDL・OLIの5社

その他事業(アセットマネジメント事業) 修正利益合計



(億円)	23/3期 2Q累計	24/3期 2Q累計	増減(%)
VTX	-	△ 2	-
AMOne	24	19	△ 19%
	24	16	△ 30%

[参考] 預り運用資産(兆円)

	23/3期 2Q累計	24/3期 2Q累計	増減(%)
VTX	-	0	-
AMOne	62	64	+ 3%

※AMOneは当社の持分法適用関連会社

(1) 24/3期1QからTAL・PNZがIFRS17を適用したことに伴い、前年同期(23/3期2Q累計)の数値についてもIFRS17ベースに遡及修正しています(海外保険事業全体の数値についても遡及修正を反映しています)

(2) 決算日が12月31日の子関連会社はPLC・DLVN・DLKH・DLMM・PDL・OLIの6社です



グループEEV (European Embedded Value)

- ▶ グループEEVは、国内金利・国内株価の上昇によるDLの保有契約価値増加や金利上昇・円安影響によるDFLの保有契約価値増加等を背景に、前期末比+8%(+5,871億円)増加の7兆9,362億円
- ▶ グループ新契約価値は、PLCにおける経営者保険の販売量減少や金利環境影響等による大幅減少や、DLでの自社商品販売量の低下、DFLにおける予定利率とEV計算上の割引率の差異拡大等を背景に、前期比△92%減少の50億円、新契約マージンは同△1.95%ptの0.16%に低下

第一生命グループ

(億円)

	23/3末	23/9末	増減
第一生命グループEEV	73,490	79,362	+5,871
対象事業(covered business)のEEV ⁽¹⁾	75,121	79,184	+4,062
修正純資産	47,509	37,329	△ 10,179
保有契約価値	27,612	41,854	+14,242
対象事業以外の純資産等に係る調整 ⁽²⁾	△ 1,631	177	+1,809

	23/3期 2Q累計	24/3期 2Q累計	増減
(億円)			
グループ新契約価値(A)	592	50	△ 542
収入保険料現価 (B)	28,099	31,294	+3,195
新契約マージン (A/B)	2.11%	0.16%	△ 1.95%pt

(1) 対象事業(covered business)とは、EEV原則で定められているEV手法を適用した範囲のことで、EEV原則では、対象事業のEEVを開示することを求めています
第一生命グループでは従前は、第一生命グループが行うすべての事業を対象事業としていましたが、2016年10月1日付の持株会社体制移行後は、生命保険事業を行う子会社(DL、DFL、NFL、米PLC、豪TAL、PNZ(ニュージーランド)、DLVN(ベトナム)およびこれらの子会社)を対象事業としました。DLReを活用したグループ内再保険は元受会社に含めています

(2) 「対象事業以外の純資産等に係る調整」には、第一生命ホールディングスの単体貸借対照表の純資産の部(23/3末:13,111億円、23/9末:13,970億円)、第一生命ホールディングスの生命保険事業子会社7社に対する出資に係る調整(23/3末:△15,802億円、23/9末:△15,242億円)、第一生命ホールディングスが保有する資産・負債を時価評価する調整が含まれます

EEV – ヨーロピアン・エンベディッド・バリュー (2)

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業



グループ各社(国内)のEEV

(億円)

第一生命	23/3末	23/9末	増減
EEV	51,602	53,137	+1,534
修正純資産	36,348	30,077	△ 6,270
保有契約価値	15,254	23,059	+7,804

(億円)

	23/3期 2Q累計	24/3期 2Q累計	増減
新契約価値	71	△ 2	△ 74
収入保険料現価	7,644	7,368	△ 275
新契約マージン	0.94%	△ 0.03%	△ 0.97%pt

第一フロンティア生命	23/3末	23/9末	増減
EEV	5,637	6,718	+1,080
修正純資産	1,098	△ 813	△ 1,912
保有契約価値	4,538	7,531	+2,993

	23/3期 2Q累計	24/3期 2Q累計	増減
新契約価値	107	34	△ 73
収入保険料現価	9,300	13,427	+4,126
新契約マージン	1.16%	0.26%	△ 0.90%pt

ネオファースト生命	23/3末	23/9末	増減
EEV	1,980	1,999	+18
修正純資産	10	△ 20	△ 31
保有契約価値	1,970	2,019	+49

	23/3期 2Q累計	24/3期 2Q累計	増減
新契約価値	70	33	△ 37
収入保険料現価	715	754	+39
新契約マージン	9.85%	4.39%	△ 5.46%pt

EEV – ヨーロピアン・エンベディッド・バリュー (3)

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業



グループ各社(海外)のEEV

	(億円)		
米プロテクティブ	22/12末	23/6末	増減
EEV	7,611	8,298	+686
修正純資産	4,854	5,057	+203
保有契約価値	2,756	3,240	+483
※為替レート(円/米ドル)	132.70	144.99	

豪TAL	23/3末	23/9末	増減
EEV	5,741	6,015	+274
修正純資産	4,030	1,376	△ 2,653
保有契約価値	1,711	4,639	+2,928
※為替レート(円/豪ドル)	89.69	96.06	

第一生命ベトナム	22/12末	23/6末	増減
EEV	1,979	2,184	+205
修正純資産	1,033	1,209	+175
保有契約価値	945	974	+29
※為替レート(円/越ドン)	0.0056	0.0061	

	(億円)		
	22/12期 2Q累計	23/12期 2Q累計	増減
新契約価値	224	△ 74	△ 298
収入保険料現価	8,762	8,282	△ 480
新契約マージン	2.56%	△ 0.90%	△ 3.45%pt
※為替レート(円/米ドル)	136.68	144.99	

	23/3期 2Q累計	24/3期 2Q累計	増減
新契約価値	29	23	△ 5
収入保険料現価	903	859	△ 43
新契約マージン	3.27%	2.79%	△ 0.49%pt
※為替レート(円/豪ドル)	94.17	96.06	

	22/12期 2Q累計	23/12期 2Q累計	増減
新契約価値	88	31	△ 57
収入保険料現価	773	493	△ 280
新契約マージン	11.47%	6.41%	△ 5.06%pt
※為替レート(円/越ドン)	0.0059	0.0061	

第一生命グループ及び第一生命のEEV感応度(2023年9月末)

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業



第一生命グループ

(単位:億円、上段:変化額、下段:EEV・VNBに対する各変化率)

前提条件	EEV感応度	対象事業のEEV	対象事業以外の 純資産等に係る調整	新契約価値	[対象事業のEEV感応度の内訳]	
					修正純資産	保有契約価値
リスク・フリー・レート50bp上昇	+1,860	+1,766	+94	+61	△ 12,583	+14,349
	+2%	+2%	+0%	+123%	△ 16%	+18%
リスク・フリー・レート50bp低下	△ 2,112	△ 2,015	△ 97	△ 69	+14,088	△ 16,103
	△ 3%	△ 3%	△ 0%	△ 139%	+18%	△ 20%
株式・不動産価値10%下落	△ 5,363	△ 5,120	△ 243	△ 4	△ 4,696	△ 423
	△ 7%	△ 6%	△ 0%	△ 10%	△ 6%	△ 1%
第一生命グループのEEV	79,362	79,184	177	50		

第一生命

(単位:億円、上段:変化額、下段:EEV・VNBに対する各変化率)

前提条件	EEV感応度	新契約価値	[EEV感応度の内訳]	
			修正純資産	保有契約価値
リスク・フリー・レート50bp上昇	+2,132	+64	△ 10,599	+12,732
	+4%	-	△ 20%	+24%
リスク・フリー・レート50bp低下	△ 2,346	△ 69	+11,997	△ 14,344
	△ 4%	-	+23%	△ 27%
株式・不動産価値10%下落	△ 4,813	-	△ 4,813	-
	△ 9%	-	△ 9%	-
第一生命のEEV	53,137	△ 2		

資産・負債の対応を考慮したEEVの再分類

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業

Dai-ichi Life Holdings

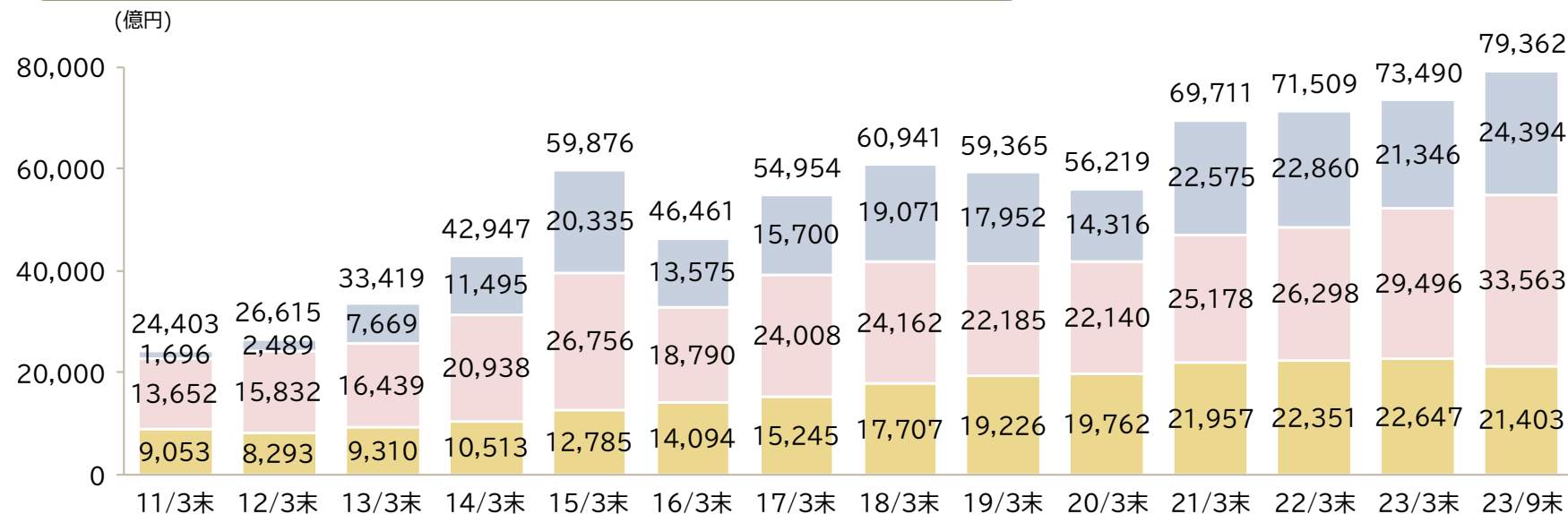
第一生命グループのEEV(億円)

(億円)	23/3末	23/9末	増減
第一生命グループEEV	73,490	79,362	+5,871
対象事業(covered business)のEEV	75,121	79,184	+4,062
修正純資産	47,509	37,329	△10,179
保有契約価値	27,612	41,854	+14,242
対象事業以外の純資産等に係る調整	△1,631	177	+1,809

資産・負債の対応を考慮した再分類

(億円)	23/3末	23/9末	増減
第一生命グループEEV	73,490	79,362	+5,871
確定利付資産以外の含み損益等 ⁽³⁾	21,346	24,394	+3,048
保有契約価値+確定利付資産の含み損益等 ⁽⁴⁾	29,496	33,563	+4,067
純資産等+負債中の内部留保 ⁽⁵⁾	22,647	21,403	△1,243

資産・負債の対応を考慮した再分類による第一生命グループEEVの推移



保有契約価値+含み損益等:
保険契約の保有により生じる将来利益

確定利付資産以外の含み損益等⁽³⁾

保有契約価値+確定利付資産の含み損益等⁽⁴⁾

純資産等+負債中の内部留保⁽⁵⁾
: 実現利益の累積額に相当

(1) 終局金利を用いた方法による再評価後の数値を記載

(再評価後)⁽¹⁾

(2) 21/3期より基準変更(円金利の超長期補外のための終局金利等の変更、DFLの負債評価に用いる割引率への社債スプレッドの反映)を実施

(3) DFLが保有する確定利付資産以外の資産(株式、外貨建債券(ヘッジ外債を除く)、不動産等)の含み損益等の額を計上

(4) 保有契約価値に、DLの確定利付資産ならびにDFLおよびNFLの資産の含み損益等を加算・調整した額を計上

本項目は、未実現利益のうち、主に金利の影響を受ける部分であり、金利水準等の変化に応じた、保有契約価値および確定利付資産の含み損益等の変動額は、お互いに相殺関係にあります

(5) 対象事業のEEVの修正純資産に対象事業以外の純資産等に係る調整を反映し、含み損益等を除いた額を計上

(基準変更後)⁽²⁾



参考データ

[第一生命] 営業関連指標 – 解約失効・営業職数および生産性

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

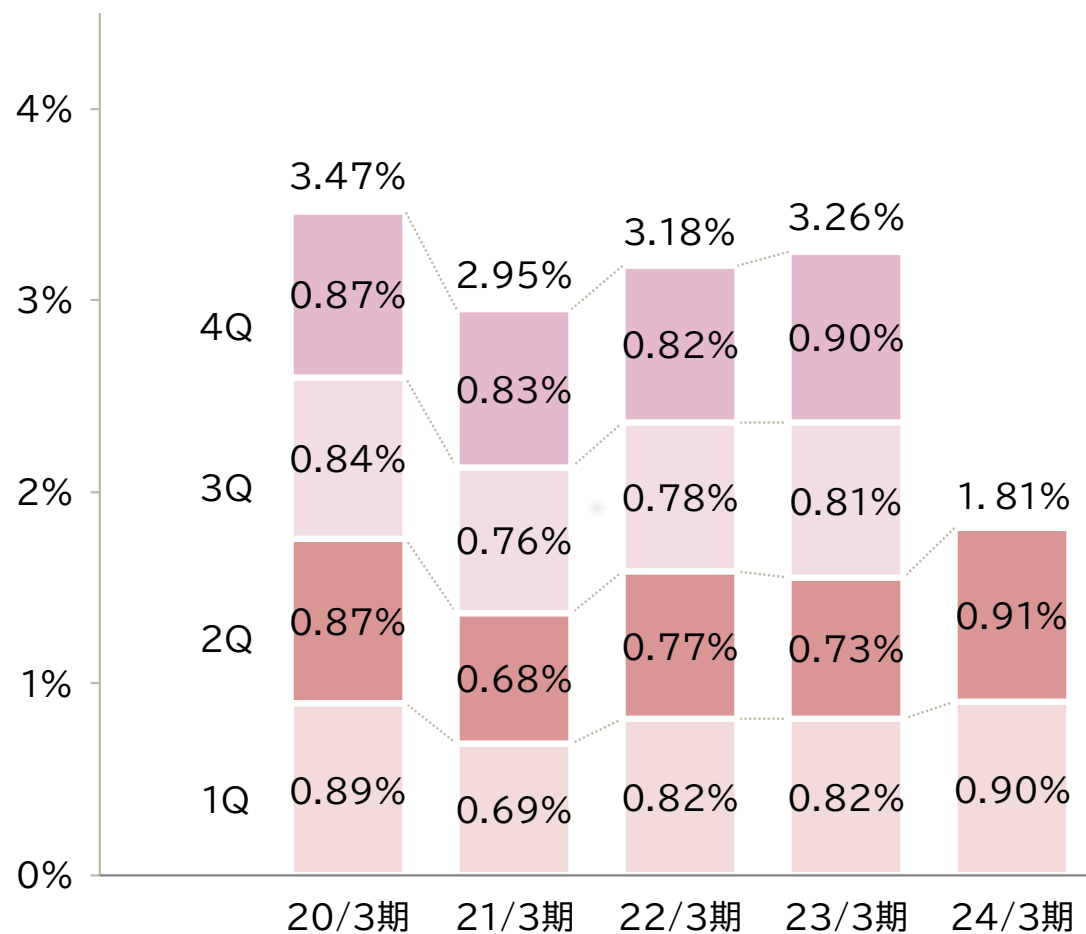
その他事業



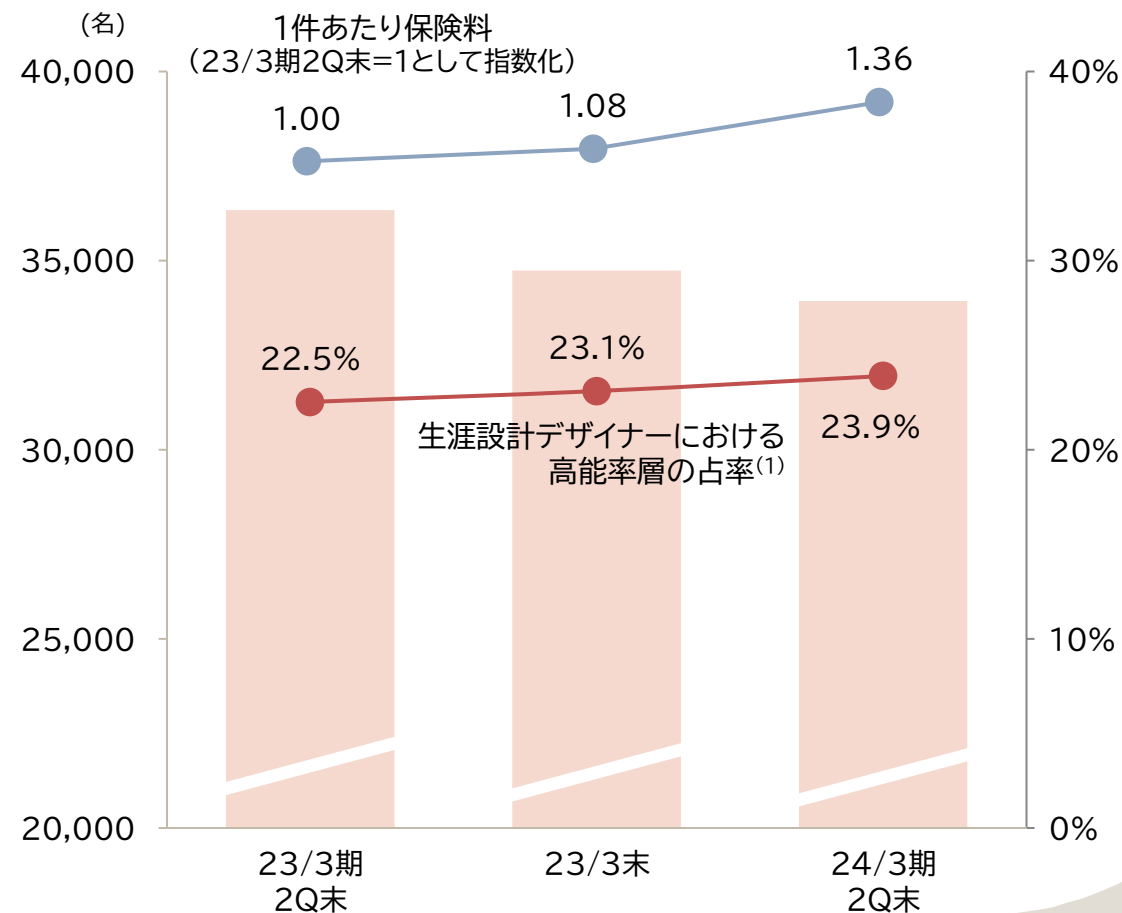
解約失効(個人保険・個人年金 年換算保険料ベース)

解約失効率

(解約失効年換算保険料/年度始保有契約年換算保険料)



生涯設計デザイナーの営業生産性と高能率層の占有率



[参考]生涯設計デザイナー数(ライフプロフェッショナル職を含む)

(1) 所定の資格水準を満たす、お客さまに対するコンサルティング能力の高い生涯設計デザイナーの割合です

[第一生命] 資産運用の状況① – 資産運用収益・費用の内訳

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業



利息・配当金等収入の内訳

(億円)	23/3期 2Q累計	24/3期 2Q累計	前年同期比	(%)
利息・配当金等収入	4,227	3,541	△ 686	△ 16%
公社債	1,351	1,300	△ 51	△ 4%
株式	370	359	△ 10	△ 3%
外国証券	1,792	1,128	△ 663	△ 37%
その他の証券	123	93	△ 29	△ 24%
貸付金	195	257	+ 61	+ 32%
不動産	346	343	△ 3	△ 1%

[参考] 23/3期 有価証券運用利回り

(億円)	利息・配当金等収入	日々平均残高	利回り ⁽¹⁾
一般勘定計	8,048	328,138	2.45%
公社債	2,669	171,875	1.55%
株式	752	12,975	5.80%
外国証券	3,179	73,621	4.32%
その他の証券	253	7,613	3.33%
貸付金	417	26,210	1.59%
不動産 ⁽²⁾	689	8,955	7.70%

(1) 利息・配当金等収入を分子、日々平均残高を分母として計算

(2) 投資用不動産

有価証券売却損益・有価証券評価損の内訳

(億円)	23/3期 2Q累計	24/3期 2Q累計	前年同期比	(%)
有価証券売却益	2,719	2,048	△ 671	△ 25%
公社債	387	178	△ 208	△ 54%
株式	910	1,070	+ 159	+ 18%
外国証券	1,368	779	△ 588	△ 43%
その他	52	19	△ 33	△ 63%
有価証券売却損	2,135	1,114	△ 1,020	△ 48%
公社債	150	61	△ 88	△ 59%
株式	26	7	△ 18	△ 71%
外国証券	1,880	961	△ 919	△ 49%
その他	78	83	+ 5	+ 7%
有価証券売却損益	584	933	+ 349	+ 60%
有価証券評価損	61	17	△ 44	△ 72%
公社債	-	-	-	-
株式	20	10	△ 9	△ 48%
外国証券	41	6	△ 34	△ 84%
その他	-	0	+0	-

[第一生命] 資産運用の状況② – 運用資産構成・資産運用利回りと平均予定利率

グループ連結

海外保険事業

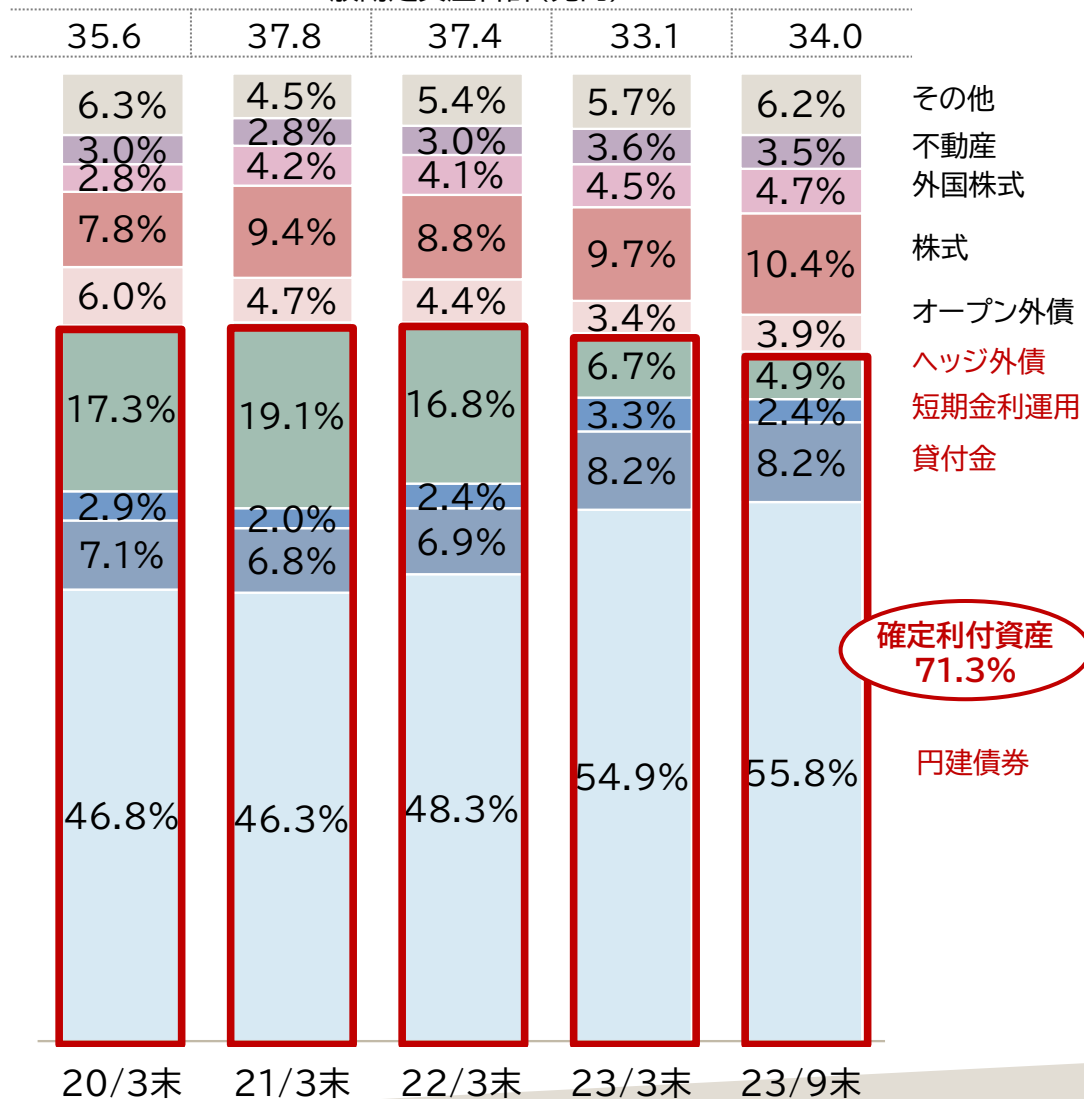
国内保険事業

その他事業

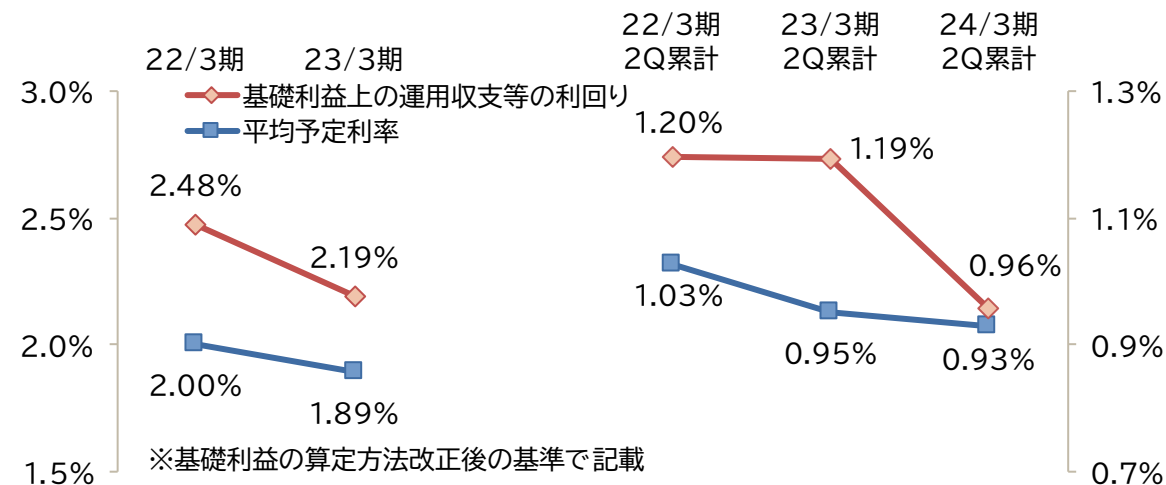
Dai-ichi Life Holdings

運用資産の構成(一般勘定)⁽¹⁾

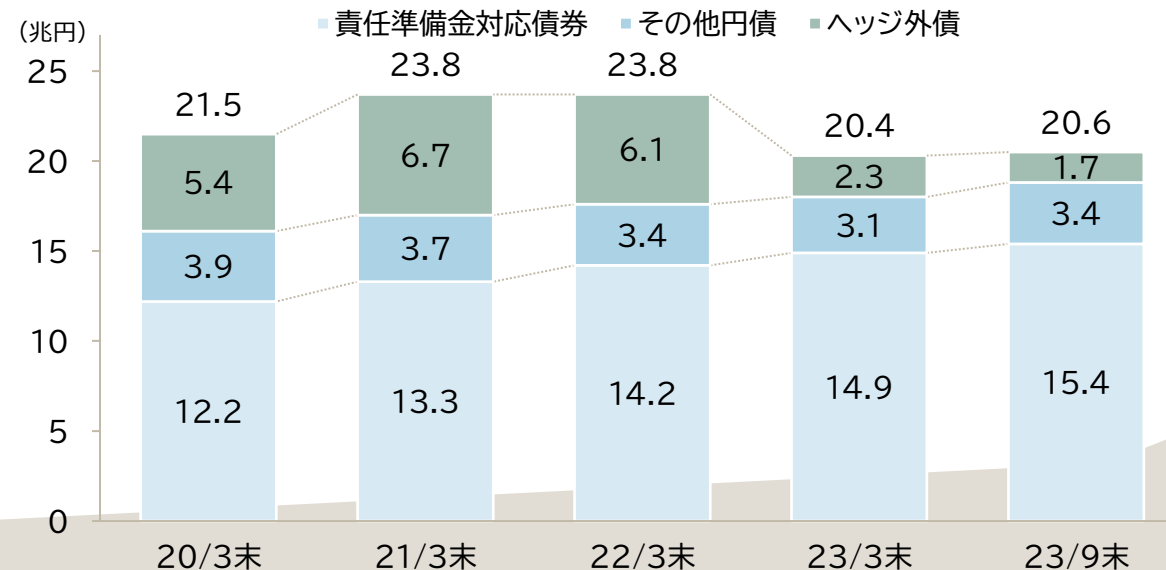
一般勘定資産合計(兆円)



資産運用利回りと平均予定利率



確定利付資産における債券積増し状況⁽²⁾



(1) 貸借対照表価額ベース (2) 簿価ベース

【第一生命】資産運用の状況③ – 円建・外貨建債券の状況

グループ連結

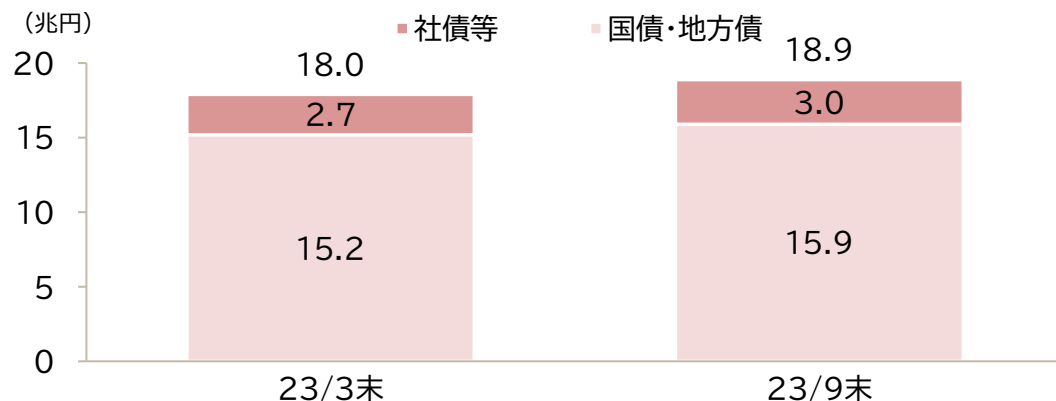
海外保険事業

国内保険事業

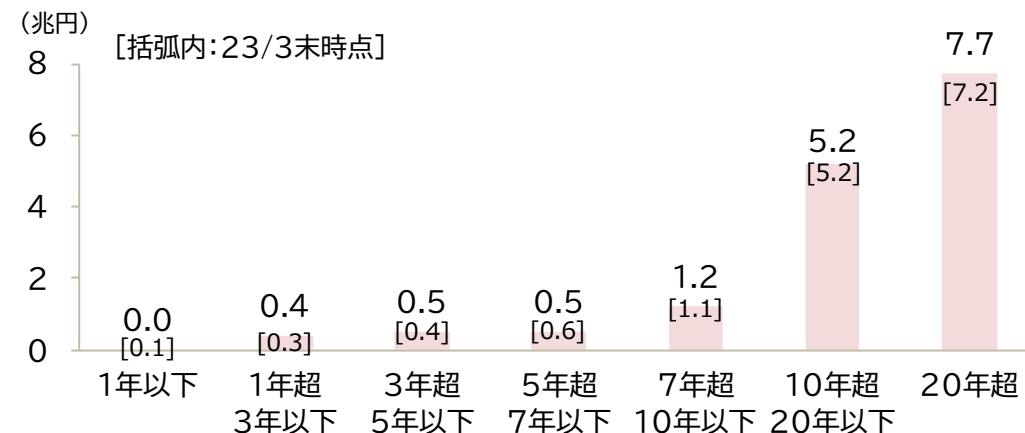
その他事業

Dai-ichi Life Holdings

円建債券の内訳⁽¹⁾

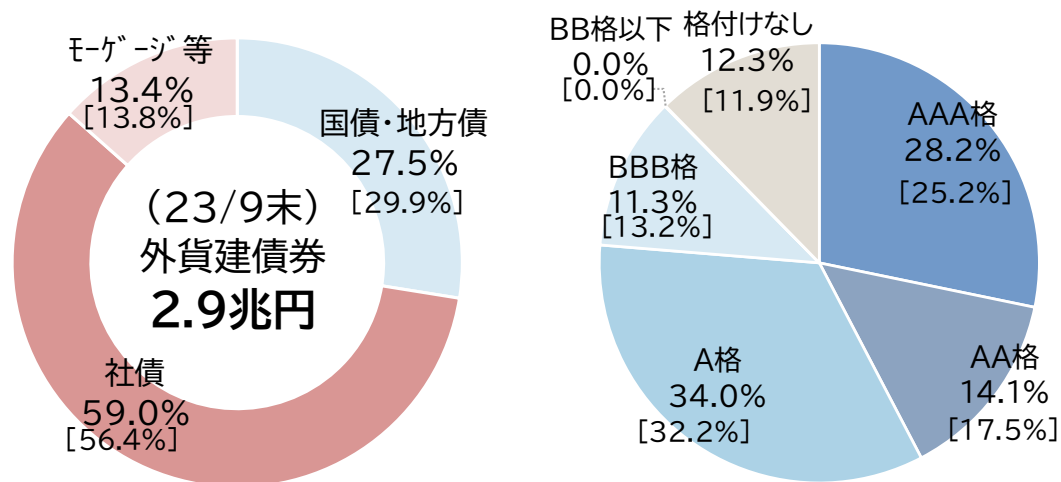


国債の残存期間別残高⁽²⁾ (23/9末)

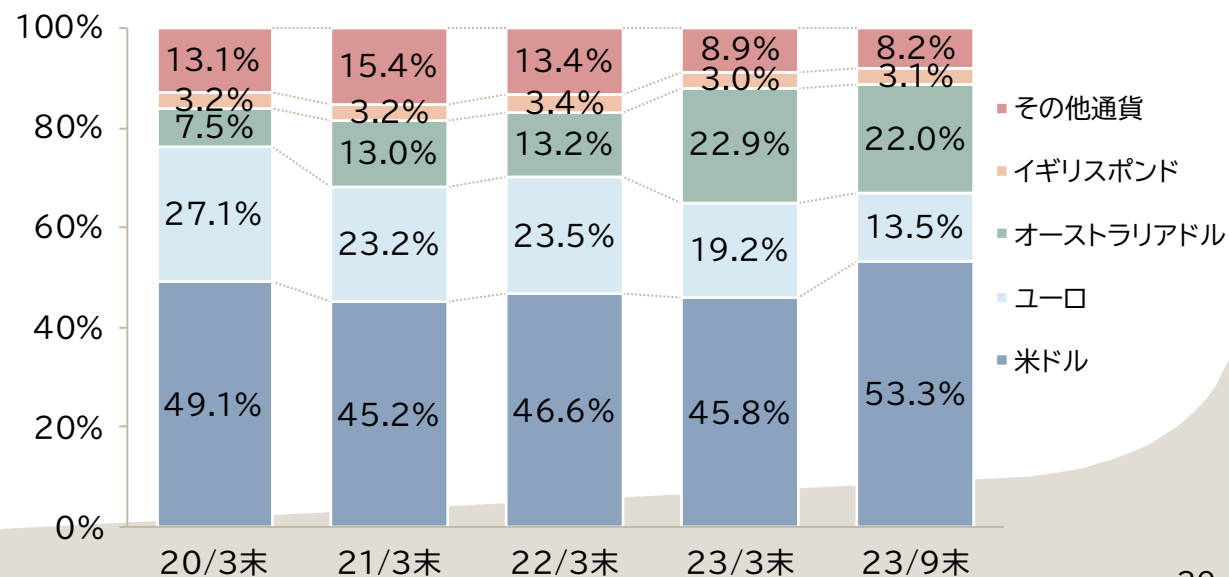


外貨建債券の内訳⁽²⁾⁽³⁾ (23/9末)

[括弧内: 23/3末時点]



外貨建債券の通貨別構成⁽²⁾



(1) 簿価ベース

(2) 貸借対照表価額ベース

(3) 格付けはS&P・Moody'sの2社の格付け機関による格付けの中間の評価を採用、モーゲージ等を除く

【第一生命】健全性指標 – 含み損益とソルベンシー・マージン比率

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業

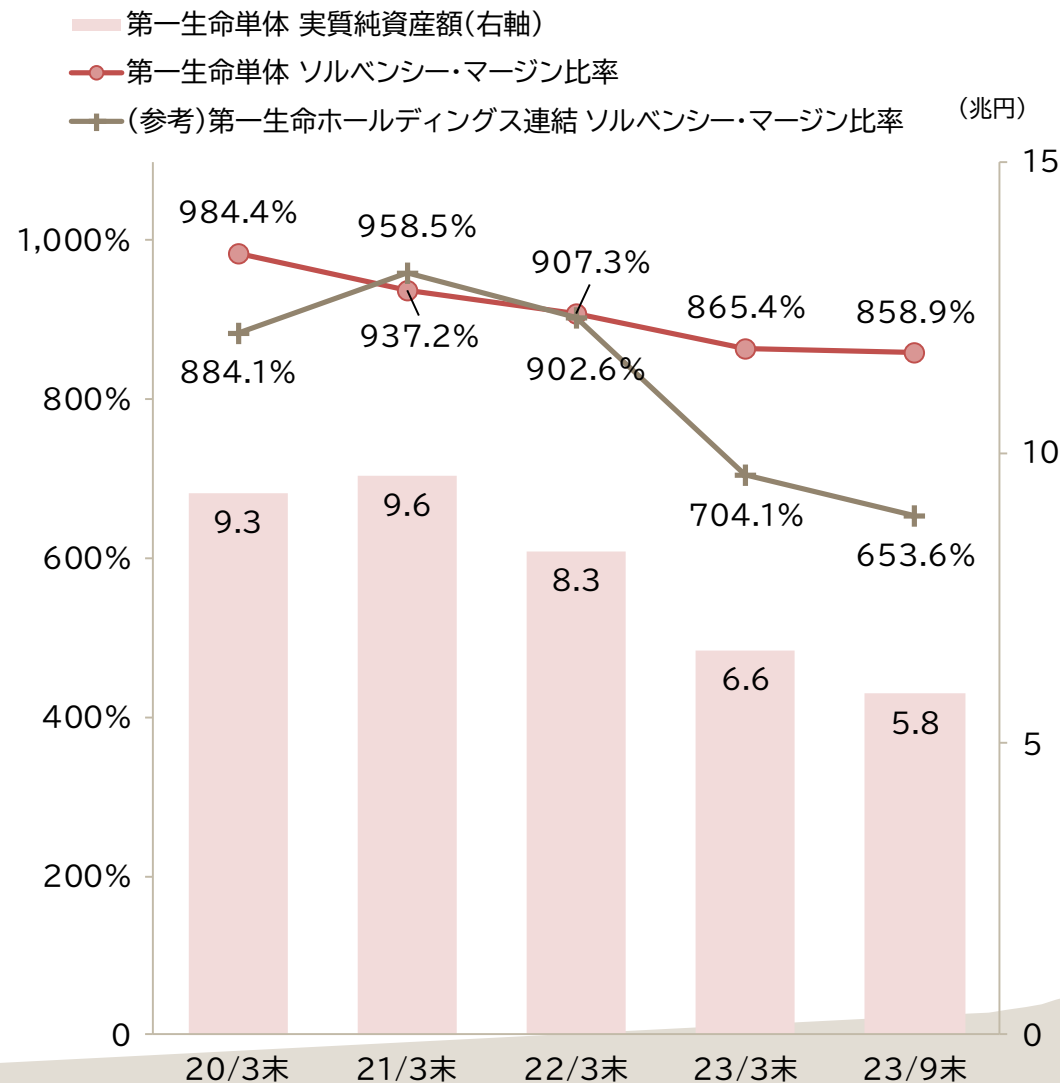
Dai-ichi Life Holdings

含み損益(一般勘定)の状況

(億円)	23/3末	23/9末	前期末比	(%)
有価証券	26,594	20,749	△ 5,844	△ 22%
国内債券	6,626	△ 3,777	△ 10,404	-
外国債券	△ 1,101	△ 848	+ 252	-
うち為替ヘッジ付外貨建債券	△ 1,286	△ 1,040	+ 245	-
国内株式	19,474	22,878	+ 3,404	+ 17%
外国株式	1,489	2,326	+ 837	+ 56%
不動産	5,234	5,266	+ 31	+ 1%
一般勘定資産合計	31,417	24,909	△ 6,508	△ 21%

2023年 9月末時点	含み損益の市場感応度 ⁽¹⁾	含み損益ゼロ水準 ⁽²⁾
国内債券	10年国債利回り10bpの変動で 2,700億円の増減※ (2023年3月末:2,800億円) ※その他有価証券区分:100億円の増減 (2023年3月末:100億円)	10年国債利回り 0.6%※ (2023年3月末:0.6%) ※その他有価証券区分:1.2% (2023年3月末:1.1%)
国内株式	日経平均株価1,000円の変動で 1,000億円の増減 (2023年3月末:1,100億円)	日経平均株価 ¥10,900 (2023年3月末:¥10,700)
外国証券	ドル/円1円の変動で 170億円の増減 (2023年3月末:160億円)	ドル/円 \$1 = ¥127 (2023年3月末:¥119)

ソルベンシー・マージン比率および実質純資産額



(1) 各指標に対応する資産の時価総額の感応度

(2) 各指標に対応する資産の含み損益がゼロとなる水準であり、外国証券はドル円換算にて算出した、為替要因のみの含み損益がゼロになる水準

[第一フロンティア生命] 資産運用の状況 - 運用資産構成

グループ連結

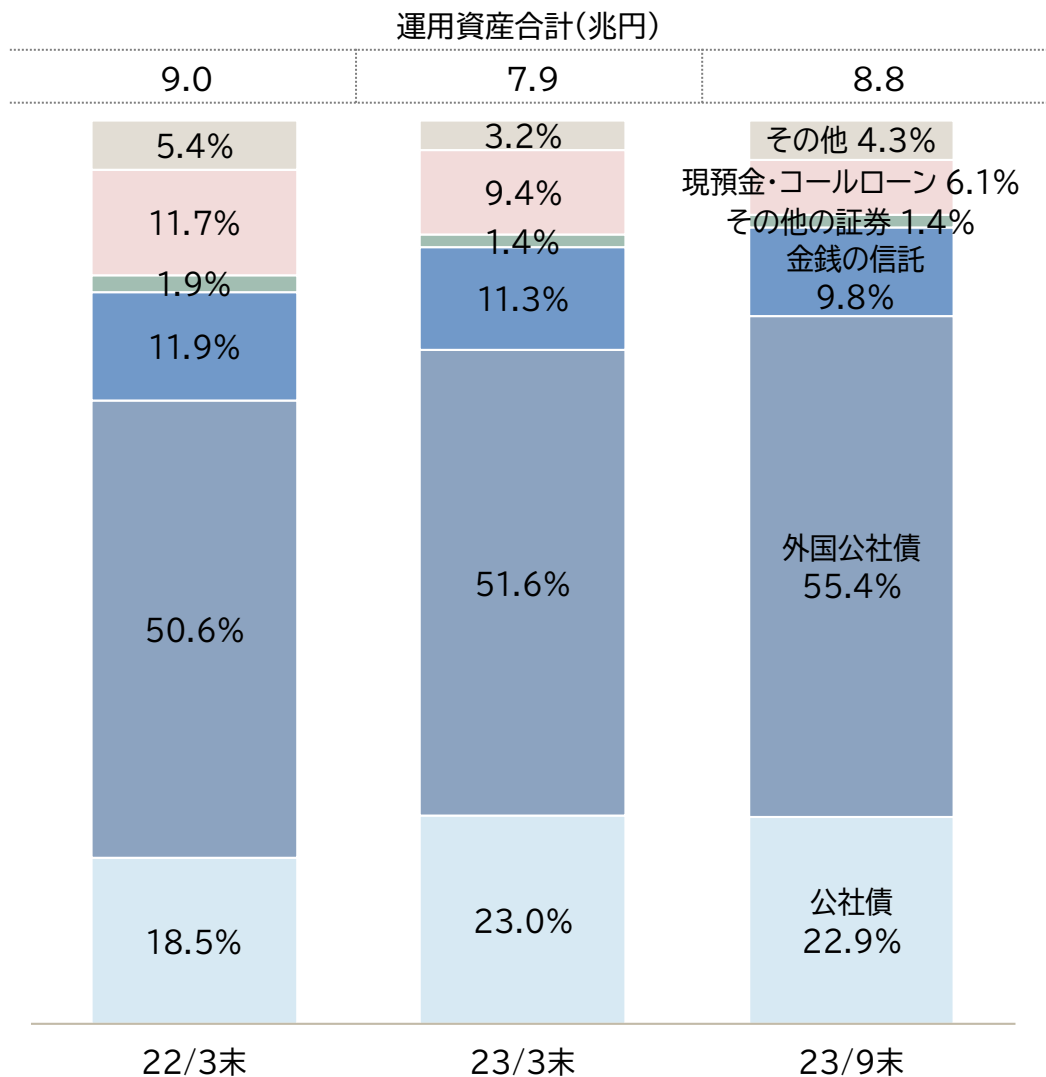
海外保険事業

国内保険事業

その他事業



運用資産の構成(一般勘定) (1)

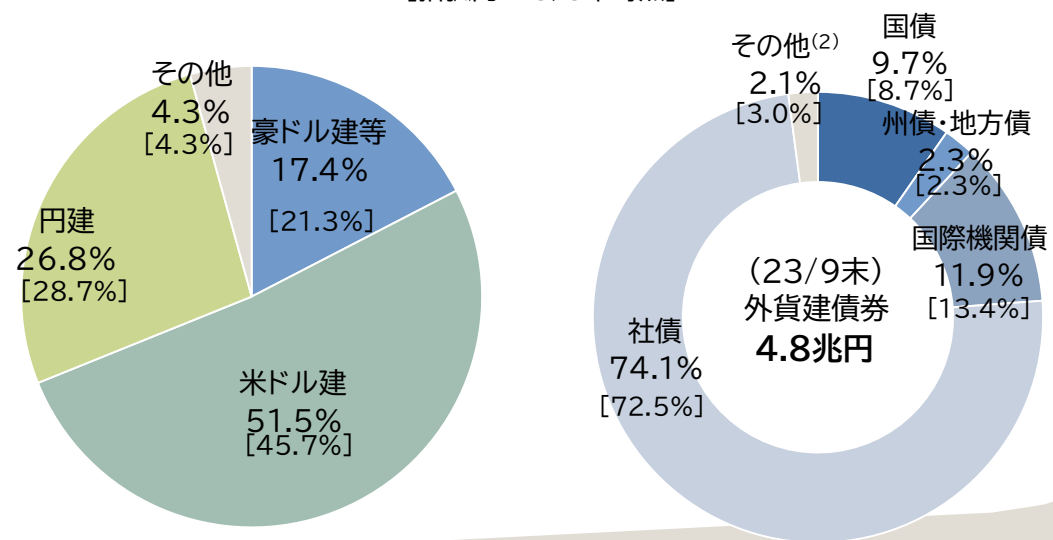


保有目的区分別有価証券の状況 (23/9末)

(億円)	簿価	時価	含み損益
責任準備金対応債券	49,882	45,094	△ 4,788
その他有価証券	22,578	21,435	△ 1,143
公社債	5,042	4,937	△ 105
外国証券	15,700	14,695	△ 1,004
その他の証券	1,303	1,276	△ 26

運用区分別資産残高(一般勘定)と外貨建債券の内訳

[括弧内:23/3末時点]



(1) 貸借対照表価額ベース

(2) 国債・社債を裏付けとする仕組み債を含みます

MVA(市場価格調整)関連損益について

グループ連結

海外保険事業

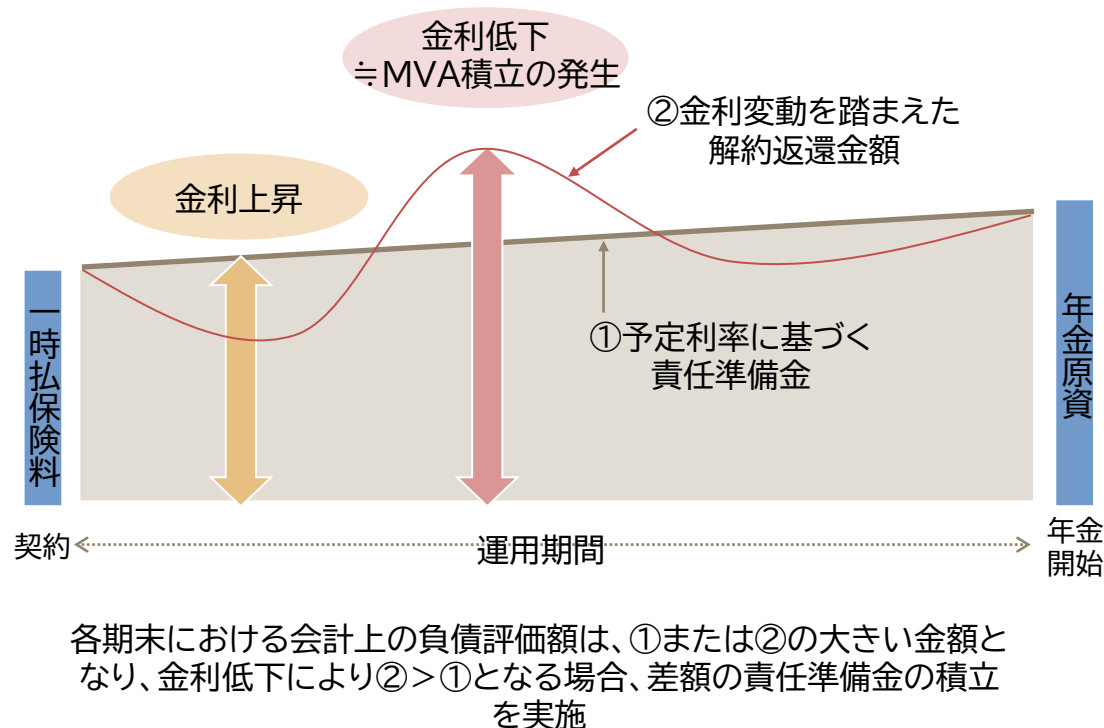
国内保険事業

その他事業

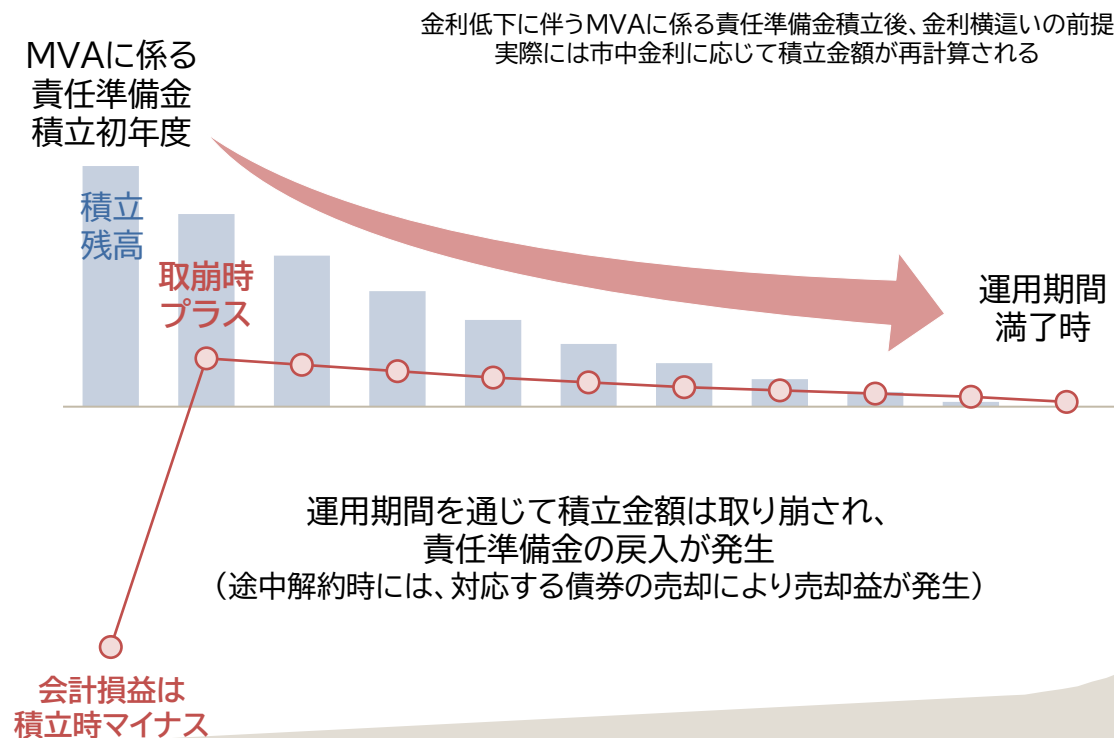
Dai-ichi Life Holdings

- ▶ MVA(市場価格調整)付き商品の負債は、会計上、金利低下により「金利変動を踏まえた解約返還金額」が「予定利率に基づく責任準備金」を上回る場合、差額の責任準備金の積立が発生
- ▶ MVAに係る損益は、期間を通算すれば収支への影響はニュートラルなことから、グループ修正利益には含めない

MVAに係る責任準備金の積立発生(イメージ)



MVAに係る責任準備金残高と会計損益への影響(イメージ)



[米プロテクティブ・豪TAL] 営業の状況 – セグメント別営業業績

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業



米プロテクティブ 営業業績

(百万米ドル)	22/12期 2Q累計	23/12期 2Q累計	前期比	(%)
リテール保険&年金事業	2,261	1,510	△ 751	△ 33%
伝統的保険	109	113	+ 4	+ 4%
ユニバーサル保険	49	54	+ 5	+ 10%
BOLI/COLI ⁽¹⁾	1,353	289	△ 1,064	△ 79%
定額年金	406	688	+ 282	+ 69%
変額年金	344	366	+ 22	+ 6%
ステーブルバリュー事業	3,417	3,374	△ 43	△ 1%
アセットプロテクション事業	429	516	+ 87	+ 20%

豪TAL 営業業績

(百万豪ドル)	23/3期 2Q累計	24/3期 2Q累計	前年同期比	(%)
新契約年換算保険料	52	68	+ 15	+ 30%
(TAL) 個人保険	29	36	+ 7	+ 26%
団体保険	22	30	+ 7	+ 34%
TLIS (旧Westpac Life)	0	1	+ 0	+ 40%
既契約増減	239	279	+ 39	+ 16%
(TAL) 個人保険	111	226	+ 115	+ 104%
団体保険	103	△ 7	△ 110	-
TLIS (旧Westpac Life)	25	60	+ 34	+ 136%

※既契約増減は契約更新や料率改定等に伴う既契約の年換算保険料の増減を示す

(1) BOLI(Bank Owned Life Insurance)/COLI(Corporate Owned Life Insurance)と呼ばれる、契約者・受取人を法人、被保険者を従業員とする福利厚生等を目的とした生命保険です

[米プロテクティブ] 資産運用の状況 – 運用資産構成

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

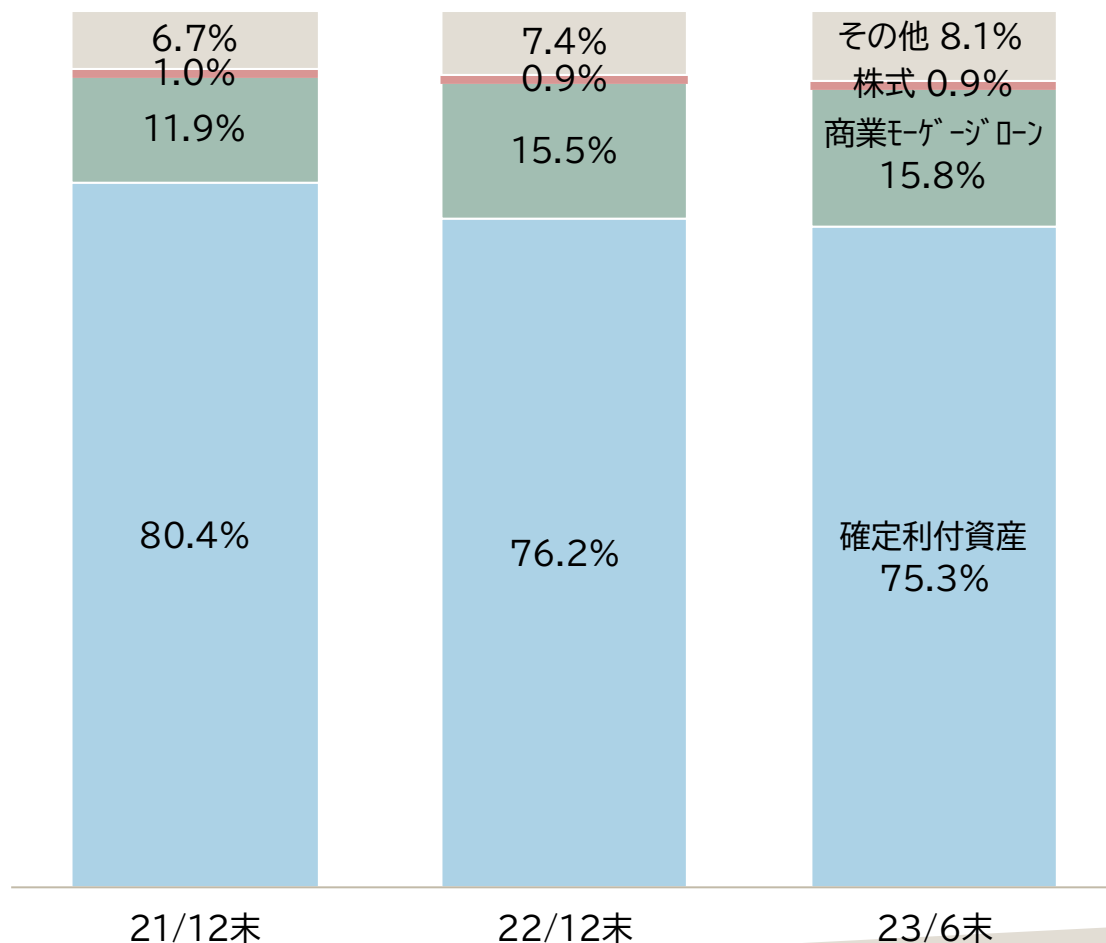
その他事業

Dai-ichi Life Holdings

運用資産の構成(一般勘定) (1)

運用資産合計(十億米ドル)

91.0	75.5	76.1
------	------	------

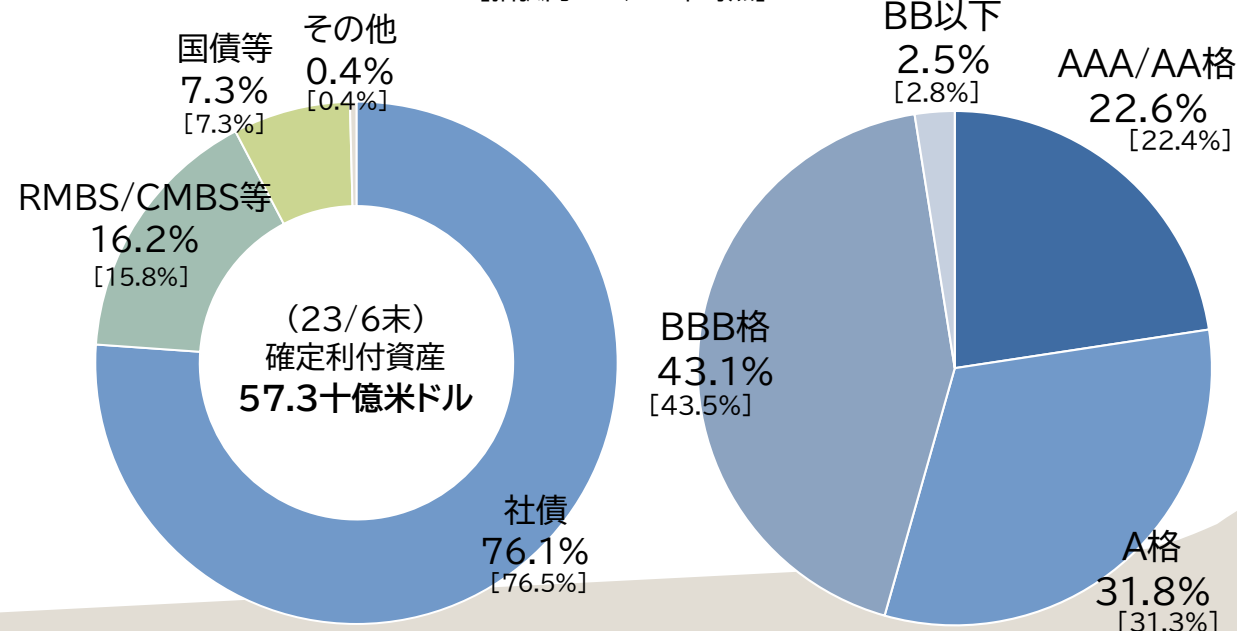


商業モーゲージローンの状況

(百万米ドル)	22/12末	23/6末	増減
商業モーゲージローン(引当前)	11,796	12,165	+ 369
不良債権	-	71	+71
貸倒引当金	100	167	+ 67
(対ローン残高)	0.8%	1.4%	+ 0.53%pt

確定利付資産の内訳および格付構成

[括弧内: 22/12末時点]



グループ修正利益

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業

Dai-ichi Life Holdings

(億円)		No.	14/3期	15/3期	16/3期	17/3期	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期	22/3期	23/3期 2Q累計 ⁽¹⁾	23/3期	24/3期 2Q累計
国内保険事業														
第一生命	当期利益	1	855	1,521	1,291	1,171	1,699	1,729	1,286	1,960	1,997	1,119	1,656	1,168
	調整 (1) 危険準備金繰入額 (法定超過分、税後)	2	249	192	129	129	-	-	216	△216	-	-	-	-
	調整 (2) 価格変動準備金繰入額 (法定超過分、税後)	3	97	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	調整 (3) MVA (市場価格調整) 関連損益 (税後)	4	△6	△2	△4	△2	△0	△0	△0	△0	△0	△0	△0	△0
	調整 (4) 持分変動益	5	-	-	-	-	-	△14	-	-	-	-	-	-
	調整額合計	6	340	189	125	127	△0	△14	216	△216	△0	△0	△0	△0
	修正利益	7	1,195	1,711	1,416	1,299	1,698	1,714	1,502	1,744	1,997	1,119	1,656	1,168
第一フロンティア生命	当期利益	8	△152	△219	243	502	370	199	△1,000	863	1,386	△106	64	△310
	調整 (1) 危険準備金繰入額 (法定超過額、税後)	9	-	-	-	-	-	-	△300	480	15	-	△145	-
	調整 (2) 価格変動準備金繰入額 (法定超過額、税後)	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	調整 (3) MVA (市場価格調整) 関連損益 (税後)	11	△9	469	75	△270	△79	7	1,935	△772	△815	162	△87	213
	調整 (4) グループ通算制度の導入	12	-	-	-	-	-	-	-	-	△395	-	-	-
	調整額合計	13	△9	469	75	△270	△79	7	1,635	△292	△1,196	162	△232	213
	修正利益	14	△161	249	318	232	291	207	634	571	190	56	△167	△97
ネオファースト生命	当期利益	15	-	4	△71	△59	△83	△85	△163	△141	△68	△42	247	△5
	調整 グループ通算制度の導入	16	-	-	-	-	-	-	-	-	△13	-	-	-
	修正利益	17	-	4	△71	△59	△83	△85	△163	△141	△81	△42	247	△5
アイベット	当期利益	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	7
	修正利益	19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	7
国内保険事業修正利益		20	1,034	1,966	1,664	1,471	1,906	1,836	1,974	2,174	2,106	1,132	1,739	1,073
海外保険事業														
プロテクティブ	修正利益	21	-	-	323	457	349	335	507	374	549	△52	184	12
TAL	修正利益	22	86	121	103	127	105	98	110	152	123	155	378	327
パートナーズ・ライフ	修正利益	23	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28	31
第一生命ベトナム	修正利益	24	10	13	5	5	△20	2	60	59	141	78	151	74
海外保険事業修正利益		25	108	157	457	615	468	469	703	602	830	194	763	453
Dai-ichi Re	当期利益	26	-	-	-	-	-	-	-	-	0	△54	△38	105
	調整 資産負債評価に係る調整	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20	△47
	修正利益	28	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	△18	57
その他事業(アセットマネジメント事業)		29	44	61	59	58	53	104	120	99	52	24	37	16
持株会社・中間持株会社	修正利益	30	-	-	-	0	3	△35	△44	△40	△20	△11	△35	△20
連結調整	調整 (1) 受取配当殺	31	27	36	135	44	-	-	-	-	-	-	-	-
	調整 (2) TAL優先株配当	32	-	-	-	-	-	10	8	7	7	5	11	7
	調整 (3) 買収に伴うVIFの持株会社・中間持株会社における償却額	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	9
	調整 (4) グループ内再保険に係る連結調整	34	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	476	△22
	調整 (5) 修正後発事象 (シリコンバレーバンク破綻等)	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	145	△145
	調整 (6) のれん等償却額	36	51	86	63	56	70	82	564	57	69	41	90	56
	調整 (7) 持分変動益 (第一生命)	37	-	-	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-
	調整 (8) 持分変動益 (持株会社)	38	-	-	-	△124	△335	-	-	△349	-	-	-	-
	調整 (9) 米国法人税減税	39	-	-	-	-	△901	-	-	-	-	-	-	-
	調整 (10) その他	40	△1	△22	△3	0	39	23	5	△8	7	△5	43	△65
グループ修正利益 (項番41=20+25+28+29+30-31-32-33-34-35)		41	1,160	2,147	2,046	2,101	2,432	2,363	2,745	2,828	2,961	1,279	1,844	1,732
連結当期純利益 (項番42=41-6-13-16-27-36-37-38-39-40)		42	779	1,424	1,785	2,312	3,639	2,250	324	3,637	4,093	1,082	1,923	1,574

(1) TAL・PNZでは24/3期1QからIFRS17を適用しておりますが、本表では前年同期(23/3期2Q累計)の数値を遡及修正しておりません。

[再掲]修正ROE定義および過去実績

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業



修正ROE = [分子] 修正利益 ÷ [分母] 修正ROE用純資産(年度始・年度末平均)

修正ROE用純資産 = 純資産 - のれん - 確定利付資産含み損益(税後)* + 第一フロンティア生命におけるMVA残高(税後)

* 第一生命・ネオファースト生命: 確定利付資産含み損益⁽¹⁾のうち、その他有価証券評価差額金に計上される金額(税後)
第一フロンティア生命・プロテクティブ: その他有価証券評価差額金

修正ROE過去実績

	19/3期	20/3期	21/3期	22/3期	23/3期
(億円 / %)					
グループ修正ROE	7.6%	9.5%	8.9%	8.0%	5.0%
分子(修正利益)	2,363	2,745	2,828	2,961	1,844
分母(年度始・年度末平均)	30,958	28,753	31,723	37,146	36,553
分母(年度末)	30,907	26,599	36,847	37,444	35,662
[分母算出]					
純資産	37,124	37,758	48,062	44,078	28,726
(-) のれん	489	394	426	562	1,195
(-) 確定利付資産含み損益	5,956	12,588	12,005	6,287	△ 8,122
(+) [第一フロンティア生命] MVA残高	228	1,824	1,218	216	8
修正ROE用純資産	30,907	26,599	36,847	37,444	35,662
うち株主資本	17,088	16,415	18,936	19,963	19,705
第一生命 修正ROE	7.6%	7.9%	8.4%	8.2%	7.3%
分子(修正利益)	1,714	1,502	1,744	1,997	1,656
分母(年度始・年度末平均)	22,436	19,138	20,771	24,505	22,641
分母(年度末)	21,777	16,500	25,043	23,967	21,315
[分母算出]					
純資産	28,852	25,499	31,902	27,569	21,000
(-) 確定利付資産含み損益	7,075	8,998	6,858	3,602	△ 315
修正ROE用純資産	21,777	16,500	25,043	23,967	21,315
うち株主資本	6,841	6,301	6,791	6,315	5,837

グループ修正利益の定義



【調整①】 [危険準備金繰入額、価格変動準備金繰入額 等
(法定超過分、税後)]
加えて海外子会社・関連会社の内部留保があれば状況に応じて調整

【調整②】 [MVA (市場価格調整)関連損益(税後) 等]
実質的でない会計上の評価損益を調整

【調整③】 [のれん償却、段階取得損益、持分変動損益 等]
各社連結手続き上の組織再編関連損益やのれん償却等を調整

(1) 主に円建債券・買入金銭債券・為替ヘッジ付外貨建債券・確定利付資産を主たる投資対象とする投資信託等の含み損益を定義としています

[再掲]グループ修正利益の「HDコスト等」に含む項目追加等

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業



- ▶ 23/3期において、PNZ・ipetの買収時に買収先の保有契約価値（以下VIFという）を無形資産として認識
このVIFの償却は過去の子会社にて実施した買収により生じたVIFの償却と整合的な扱いとすべく、以下の通りHDに生じるVIF償却費用を認識
- ▶ また、同期間に実施したグループ内再保険に係る一時損益の繰延についても、以下の通り連結会計上の取扱いと整合させる形でグループ修正利益に認識

グループ修正利益

グループ各社修正利益 + HDコスト等

「HDコスト等」に含む項目の追加

①HDに生じるVIFの償却を「HDコスト等」で認識

[持株会社による買収](PNZ・ipetの買収が該当) →HDがVIF償却
[過去の子会社による買収] →子会社がVIF償却 } 買収形態に関わらず、グループ修正利益はVIF償却費用認識後

②連結調整の対象となるグループ内再保険に係る一時損益の繰延については、会計上の純利益の取り扱いと整合的に、グループ修正利益上は「HDコスト等」で認識

グループ修正利益上の取り扱い

① HDに生じるVIF償却

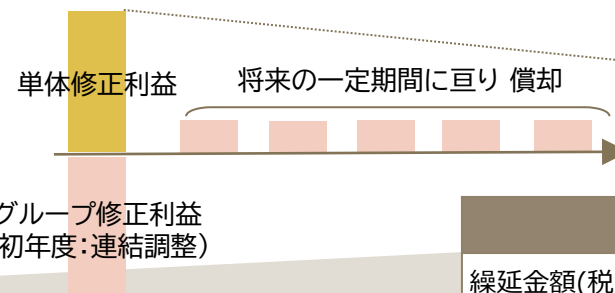
連結会計上の取扱いに準じる
(=グループ修正利益においては
「HDコスト等」で認識)

② 連結調整（グループ内再保険）

(参考) DLReにおける資産負債評価のミスマッチ(包括利益と純利益の差分)については、DFLにおけるMVA関連損益と同様に、修正利益上認識しない

2022年度 4Qに実施した新たなグループ内再保険について

- ✓ DFLの一時払終身・年金およびNFLの医療保険の既契約ブロックの一部をDL Reに出再。DFL・NFL単体上は責任準備金取崩しによる一時利益が発生
- ✓ 連結会社間取引から生じた未実現損益に該当するため、連結損益計算書上は認識せず繰延。

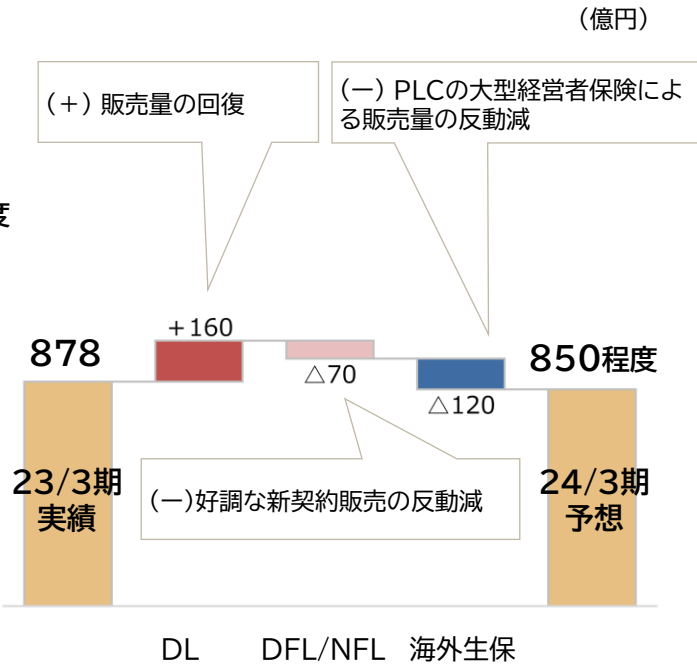
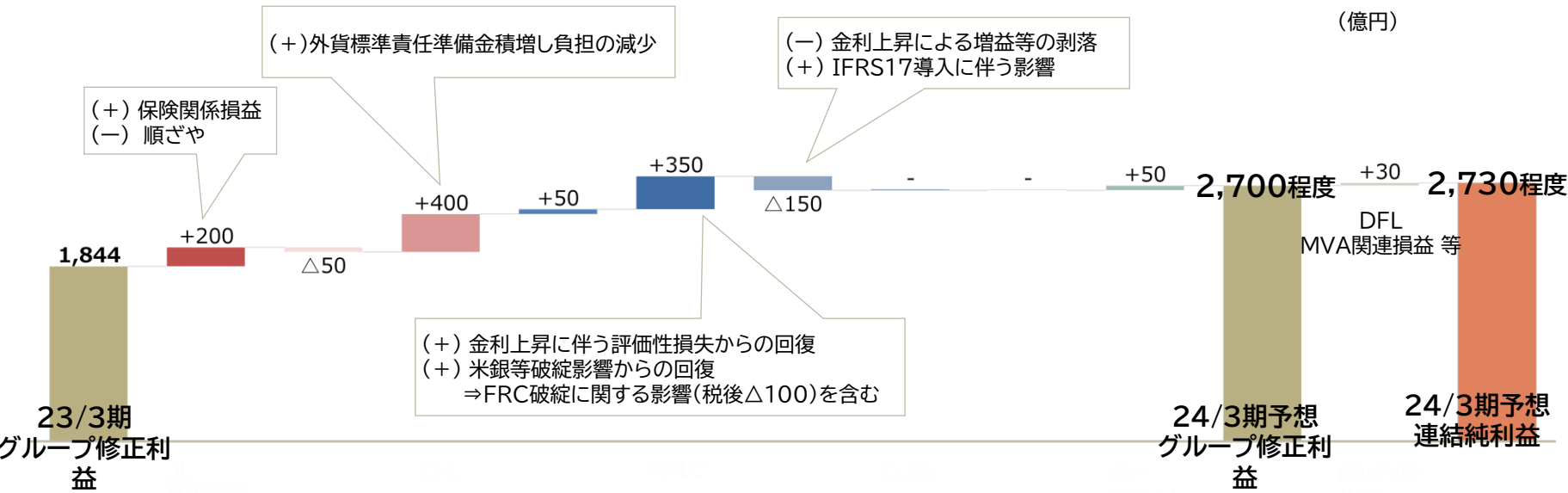


[5月公表資料再掲] 2024年3月期 グループ修正利益・新契約価値予想

- ▶ DLでは新型コロナ関連の保険金支払の減少による増益を、利配減少を主因とする順ざやの減少等で一部相殺するものの、基礎利益は増加を見込む。DFLでは外貨標準責任準備金積増し負担、米PLCでは金利上昇による評価性損失や米銀破綻等の影響という当期の減益要因からの回復が見込まれ増益の見通し。
- ▶ グループ新契約価値は、組織運営の見直しを行う等の施策でDL商品の販売量低迷は底を打つ見通しも、改善幅は限定的なものに止まる見込み。海外金利上昇による影響で販売量が大幅に増加したDFL商品やPLCの大型経営者保険販売の影響からの反動を見込み、前期並みの水準となる見通し。

グループ修正利益予想・前期比変動要因

グループ新契約価値予想・前期比変動要因



	DL ⁽¹⁾ 基礎利益	DL ⁽¹⁾ キャピタル・ 臨時損益等	DFL	NFL	米PLC	豪TAL	DLVN	その他 海外	アセットマネジメント その他	
24/3期 予想	2,800	△950	90	△40	400	250	150	50	10	2,700程度
23/3期	2,571	△914	△304	△91	50	378	151	49	△45	1,844

	DL	DFL/NFL	海外生保	
	300	200	350	850 程度
	140	270	467	878

(1) 基礎利益は税前を記載しており、DLにおける法人税等の変動は、キャピタル・臨時損益等を含めています



〔再掲〕株主還元方針

株主還元方針

機動的・柔軟な
追加還元の検討
(21/3期より)

- 総還元性向の目安
中期平均 50%

追加還元検討における考慮要素

資本充足率(ESR)水準
市場関連リスク・感応度削減の状況

持株会社キャッシュの状況
グループ財務レバレッジ

戦略投資機会の有無
当社株価等

〔自己株式消却方針〕
用途が見込まれない自己株式は保有しないものとし、
用途が見込まれない自己株式を保有している状態が生じた場合には、
適切な時期に自己株式の消却を行います

総還元性向の
推移イメージ

追加還元の規模・タイミング等は戦略的に判断

+

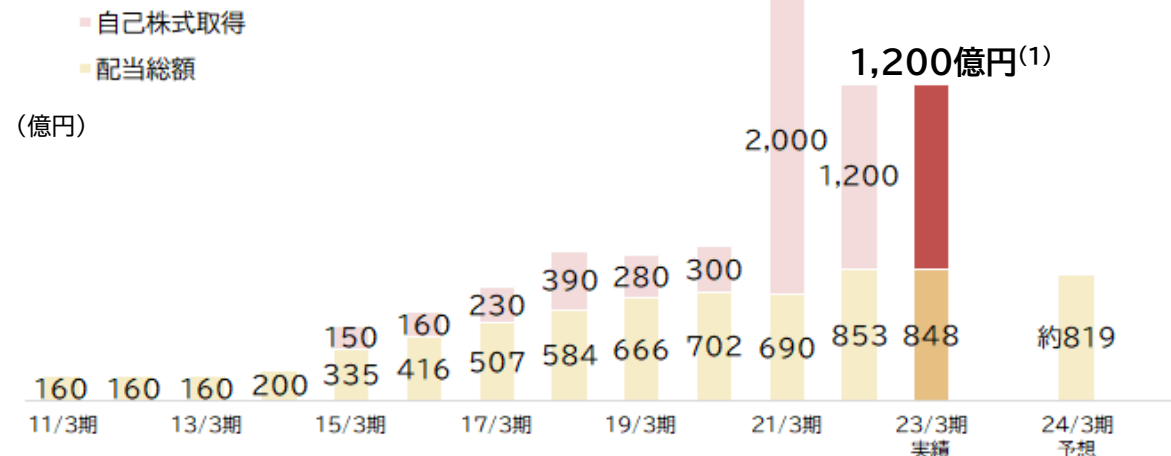
〔配当性向の推移イメージ〕

利益に応じた
安定配当
(22/3期より)

〔配当性向〕 每期 30%以上

- グループ修正利益過去3年平均をベース
- 1株あたり配当の減配は原則行わない

株主還元の推移



グループ修正利益	2,432	2,363	2,745	2,828	2,961	1,844		2,700
過去3年平均								2,501

(円/株)

1株あたり配当金⁽²⁾



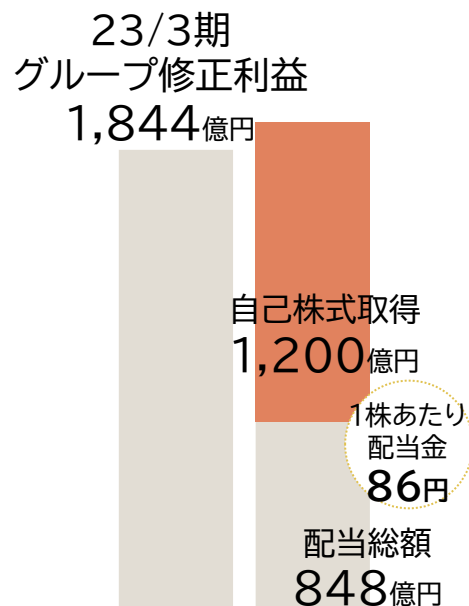
- ▶ 23/3期の株主還元は、子会社からの送金率を高めることで、グループ修正利益の過去3年平均に対する30%を上回る1株あたり配当金86円(前期比+3円増)、追加還元として、上限1,200億円とする自己株式取得を決定(2022年度単年度利益に対する総還元性向は111%)
- ▶ 24/3期の1株あたり配当金は、配当性向30%以上を前提とし、86円(前期比増減なし)を予想

株主還元

〔自己株式消却方針〕 使途が見込まれない自己株式は保有しないものとし、使途が見込まれない自己株式を保有している状態が生じた場合には、適切な時期に自己株式の消却を行います

23/3期 株主還元

1株あたり配当金は前期比3円増配の86円
上限1,200億円とする自己株式取得を決定



自己株式取得

- 以下の状況を踏まえ、自己株式取得上限1,200億円を決定
 - 資本充足率(ESR) : 226%
 - 持株会社キャッシュ : 約1,200億円(23/3末)⁽¹⁾
 - 子会社からの送金 : 子会社からの送金率の上昇(DLからの特別配当等)
 - 戦略的な投資機会や当社株価の状況など

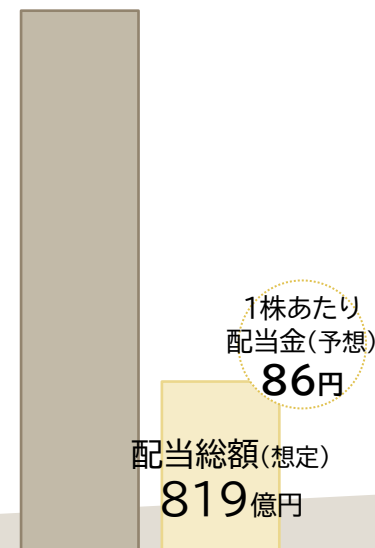
現金配当

- グループ修正利益は減益となったものの、1株あたり配当金は86円(前期比+3円)

24/3期 株主還元(予想)

3年平均グループ修正利益は減少も、還元方針通り減配せず、1株あたり配当金は、86円の維持を予想

24/3期
グループ修正利益予想
2,700億円程度



追加還元

- 今後の資本充足率の水準等を踏まえ、機動的・柔軟な追加還元を検討(総還元性向の目安: 中期平均50%)

現金配当

- 24/3期グループ修正利益通期予想を含めた過去3年平均のグループ修正利益は減少も、株主還元方針上の原則として減配は行わない方針に従い、1株あたり配当金は86円を予想(23/3期比 ±0円)

(1) 中間持株会社におけるキャッシュ残高を含む

第一生命グループ – 連結財務諸表(要約)

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業

Dai-ichi Life
Holdings

連結損益計算書

(億円)	23/3期 2Q累計 ⁽¹⁾	24/3期 2Q累計	増減
経常収益	56,190	55,367	△ 823
保険料等収入	32,918	36,822	+ 3,903
資産運用収益	17,171	16,174	△ 997
利息・配当金等収入	7,463	7,073	△ 390
有価証券売却益	2,860	2,070	△ 790
金融派生商品収益	311	-	△ 311
為替差益	6,353	4,912	△ 1,441
特別勘定資産運用益	-	631	+ 631
その他経常収益	6,100	2,369	△ 3,730
経常費用	53,829	52,721	△ 1,107
保険金等支払金	36,431	33,604	△ 2,827
責任準備金等繰入額	201	10,756	+ 10,555
資産運用費用	9,066	2,477	△ 6,588
有価証券売却損	2,767	1,342	△ 1,425
有価証券評価損	61	58	△ 3
金融派生商品費用	-	291	+ 291
為替差損	-	-	-
特別勘定資産運用損	956	-	△ 956
事業費	4,013	4,347	+ 333
経常利益(△は損失)	2,361	2,645	+ 284
特別利益	5	4	△ 0
特別損失	244	106	△ 138
契約者配当準備金繰入額	435	428	△ 6
税金等調整前中間純利益(△は損失)	1,686	2,114	+ 428
法人税等合計	484	540	+ 55
非支配株主に帰属する中間純利益(△は損失)	-	0	+ 0
親会社株主に帰属する中間純利益(△は損失)	1,201	1,574	+ 373

連結貸借対照表

(億円)	23/3末 ⁽¹⁾	23/9末	増減
資産の部合計	616,536	653,974	+ 37,437
現預金・コール	25,859	21,185	△ 4,674
買入金銭債権	2,461	2,581	+ 120
有価証券	467,117	501,468	+ 34,351
貸付金	43,484	47,450	+ 3,965
有形固定資産	12,399	12,463	+ 64
繰延税金資産	3,345	2,574	△ 770
負債の部合計	589,919	623,930	+ 34,011
保険契約準備金	542,761	566,294	+ 23,533
責任準備金	524,987	548,065	+ 23,077
社債	9,496	9,802	+ 305
その他負債	23,625	34,312	+ 10,687
退職給付に係る負債	3,678	3,671	△ 6
価格変動準備金	3,055	3,146	+ 91
繰延税金負債	251	245	△ 6
純資産の部合計	26,617	30,044	+ 3,426
株主資本合計	17,537	18,273	+ 735
その他の包括利益累計額合計	9,074	11,767	+ 2,692
その他有価証券評価差額金	7,402	9,446	+ 2,044
土地再評価差額金	303	299	△ 4

以下の項目については、責任準備金の戻入/繰入や関連する資産の含み益/損等と相殺されるものを含む
(特別勘定資産運用益/損 為替差益/損 金融派生商品収益/費用)

(1) TAL・PNZがIFRS17を適用したことに伴い、前年同期および前期末(23/3期2Q累計・23/3末)の数値についてIFRS17ベースに遡及修正の上反映しています。

第一生命 – 財務諸表(要約)

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業

Dai-ichi Life
Holdings

損益計算書

(億円)	23/3期 2Q累計	24/3期 2Q累計	増減
経常収益	20,686	19,332	△ 1,353
保険料等収入	11,560	11,469	△ 90
資産運用収益	7,187	6,024	△ 1,163
利息・配当金等収入	4,227	3,541	△ 686
有価証券売却益	2,719	2,048	△ 671
金融派生商品収益	96	-	△ 96
特別勘定資産運用益	-	368	+ 368
その他経常収益	1,938	1,838	△ 99
経常費用	18,474	17,211	△ 1,262
保険金等支払金	11,564	12,076	+ 511
責任準備金等繰入額	363	42	△ 321
資産運用費用	3,415	2,047	△ 1,368
有価証券売却損	2,135	1,114	△ 1,020
有価証券評価損	61	17	△ 44
金融派生商品費用	-	361	+ 361
為替差損	122	63	△ 58
特別勘定資産運用損	617	-	△ 617
事業費	1,955	1,869	△ 86
その他経常費用	1,174	1,176	+ 2
減価償却費	203	212	+ 9
経常利益(△は損失)	2,212	2,120	△ 91
特別利益	5	3	△ 2
特別損失	216	73	△ 142
契約者配当準備金繰入額	435	428	△ 6
税引前中間純利益(△は損失)	1,565	1,621	+ 55
法人税等合計	446	453	+ 6
中間純利益(△は損失)	1,119	1,168	+ 48

貸借対照表

(億円)	23/3末	23/9末	増減
資産の部合計	342,643	352,524	+ 9,880
現預金・コール	11,216	8,348	△ 2,868
買入金銭債権	2,245	2,357	+ 112
有価証券	279,758	292,505	+ 12,747
貸付金	27,154	27,856	+ 701
有形固定資産	12,038	12,093	+ 54
繰延税金資産	910	-	△ 910
負債の部合計	321,643	330,231	+ 8,588
保険契約準備金	298,770	297,647	△ 1,122
責任準備金	292,543	291,625	△ 918
危険準備金	5,998	5,968	△ 30
社債	3,687	3,687	-
その他負債	11,412	21,146	+ 9,734
退職給付引当金	3,927	3,874	△ 53
価格変動準備金	2,634	2,694	+ 60
繰延税金負債	-	99	+ 99
純資産の部合計	21,000	22,292	+ 1,292
株主資本合計	5,837	4,648	△ 1,188
評価・換算差額等合計	15,163	17,644	+ 2,481
その他有価証券評価差額金	15,235	18,223	+ 2,988
土地再評価差額金	303	299	△ 4

以下の項目については、責任準備金の戻入/繰入や関連する資産の含み益/損等と相殺されるものを含む
(特別勘定資産運用益/損 為替差益/損 金融派生商品収益/費用)

第一フロンティア生命 – 財務諸表(要約)

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業



損益計算書

(億円)	23/3期 2Q累計	24/3期 2Q累計	増減
経常収益	25,155	22,177	△ 2,977
保険料等収入	12,288	15,742	+ 3,454
資産運用収益	7,545	6,435	△ 1,110
為替差益	6,477	4,978	△ 1,498
経常費用	25,269	22,564	△ 2,705
保険金等支払金	23,212	13,692	△ 9,519
責任準備金等繰入額	6	8,122	+ 8,115
危険準備金繰入額	59	192	+ 132
資産運用費用	1,599	168	△ 1,430
為替差損	-	-	-
事業費	377	479	+ 101
経常利益(△は損失)	△114	△386	△ 272
特別利益	-	-	-
特別損失	28	31	+ 3
法人税等合計	△36	△106	△ 70
中間純利益(△は損失)	△106	△310	△ 204

貸借対照表

(億円)	23/3末	23/9末	増減
資産の部合計	86,383	93,877	+ 7,493
現預金・コール	7,585	5,491	△ 2,094
有価証券	67,143	75,888	+ 8,745
負債の部合計	84,418	92,622	+ 8,203
保険契約準備金	76,503	84,625	+ 8,122
責任準備金	76,208	84,304	+ 8,096
(MVA残高)	12	2	△ 10
危険準備金	994	1,187	+ 192
純資産の部合計	1,965	1,254	△ 710
株主資本合計	2,415	2,105	△ 310
資本金	1,175	1,175	-
資本剰余金	675	675	-
利益剰余金	565	255	△ 310
その他有価証券評価差額金	△450	△850	△ 400

以下の項目については、責任準備金の戻入/繰入や関連する資産の含み益/損等と相殺されるものを含む
(特別勘定資産運用益/損 為替差益/損 金融派生商品収益/費用)

米プロテクティブ – 財務諸表(要約)⁽¹⁾

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業



Dai-ichi Life
Holdings

損益計算書

(百万米ドル)	22/12期 2Q累計	23/12期 2Q累計	増減
経常収益	8,861	6,975	△ 1,886
保険料等収入	3,193	3,180	△ 13
資産運用収益	2,058	2,653	+ 595
その他経常収益	3,609	1,141	△ 2,468
経常費用	8,911	6,963	△ 1,947
保険金等支払金	3,260	3,198	△ 61
責任準備金等繰入額	-	2,571	+ 2,571
資産運用費用	2,995	435	△ 2,560
事業費	576	609	+ 33
その他経常費用	2,079	149	△ 1,929
経常利益(△は損失)	△49	11	+ 61
特別利益	-	0	+ 0
特別損失	0	0	+ 0
法人税等合計	△11	2	+ 14
中間純利益(△は損失)	△38	8	+ 47

貸借対照表

(百万米ドル)	22/12末	23/6末	増減
資産の部合計	113,151	114,731	+ 1,579
現預金	568	559	△ 8
有価証券	72,834	73,256	+ 422
貸付金	13,286	13,641	+ 355
有形固定資産	222	211	△ 11
無形固定資産	4,066	3,823	△ 242
のれん	983	982	△ 0
その他の無形固定資産	3,055	2,811	△ 244
再保険貸	11,719	12,139	+ 419
負債の部合計	110,930	112,389	+ 1,458
保険契約準備金	103,105	104,732	+ 1,627
再保険借	632	611	△ 20
社債	1,988	2,027	+ 38
その他負債	5,138	4,953	△ 185
純資産の部合計	2,220	2,341	+ 121
株主資本合計	7,775	7,784	+ 8
その他の包括利益累計額合計	△5,554	△5,442	+ 112

(1) 米国の会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示

豪TAL – 財務諸表(要約)⁽¹⁾

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業



Dai-ichi Life
Holdings

損益計算書

(百万豪ドル)	23/3期 2Q累計 ⁽²⁾	24/3期 2Q累計	増減
経常収益	4,280	4,608	+ 327
保険料等収入	3,720	4,113	+ 393
資産運用収益	2	9	+ 6
その他経常収益	557	484	△ 72
経常費用	3,900	4,140	+ 240
保険金等支払金	3,064	3,401	+ 337
責任準備金等繰入額	-	-	-
資産運用費用	283	43	△ 240
事業費	546	688	+ 142
その他経常費用	6	7	+ 0
経常利益(△は損失)	380	467	+ 87
特別損益(△は損失)	-	△0	△ 0
法人税等合計	95	133	+ 38
中間純利益(△は損失)	285	333	+ 48
基礎的収益力⁽³⁾	175	257	+ 82

貸借対照表

(百万豪ドル)	23/3末 ⁽²⁾	23/9末	増減
資産の部合計	17,932	17,263	△ 668
現預金	738	779	+ 40
有価証券	9,720	9,445	△ 275
有形固定資産	17	14	△ 3
無形固定資産	786	786	-
のれん	786	786	-
その他無形固定資産	-	-	-
再保険貸	-	-	-
その他資産	5,161	4,864	△ 296
繰延税金資産	1,507	1,373	△ 133
負債の部合計	15,733	14,981	△ 752
保険契約準備金	14,256	13,573	△ 683
再保険借	-	-	-
社債	-	-	-
その他負債	1,477	1,408	△ 68
繰延税金負債	-	-	-
純資産の部合計	2,198	2,281	+ 83
株主資本合計	2,198	2,281	+ 83
資本金	3,055	3,055	-
利益剰余金	△857	△774	+ 83

(1) オーストラリアの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示

(2) IFRS17適用に伴い、前年同期および前期末(23/3期2Q累計・23/3末)の数値についてもIFRS17ベースに遡及修正しています。

(3) 従来は、豪TALよりグループ会社(DL)に再保険(出再)を行ったことに伴う損益を基礎的収益力(税引後)に含め、基礎的収益外損益(税引後)から控除する取扱いをしていましたが、23/3期4Qより当該損益は基礎的収益力(税引後)に含めない取扱いに変更しています。

第一生命ベトナム – 財務諸表(要約)⁽¹⁾

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業



Dai-ichi Life
Holdings

損益計算書

(十億越ドン)	22/12期 2Q累計	23/12期 2Q累計	増減
経常収益	11,789	11,506	△ 283
保険料等収入	10,701	9,993	△ 707
資産運用収益	1,086	1,511	+ 424
その他経常収益	1	1	△ 0
経常費用	10,125	10,000	△ 125
保険金等支払金	1,858	2,579	+ 721
責任準備金等繰入額	3,412	3,571	+ 158
資産運用費用	190	-	△ 190
事業費	4,614	3,795	△ 819
その他経常費用	49	53	+ 3
経常利益(△は損失)	1,663	1,505	△ 157
特別利益	2	2	△ 0
特別損失	0	0	+ 0
法人税等合計	334	300	△ 33
中間純利益(△は損失)	1,331	1,206	△ 124

貸借対照表

(十億越ドン)	22/12末	23/6末	増減
資産の部合計	58,219	62,477	+ 4,258
現預金	12,864	10,327	△ 2,537
有価証券	35,492	39,890	+ 4,398
貸付金	1,259	1,439	+ 179
有形固定資産	105	130	+ 24
無形固定資産	67	46	△ 21
再保険貸	-	2	+ 2
負債の部合計	39,870	42,921	+ 3,051
保険契約準備金	37,083	40,655	+ 3,571
再保険借	87	85	△ 1
その他負債	2,695	2,176	△ 518
純資産の部合計	18,349	19,556	+ 1,206
株主資本合計	18,349	19,556	+ 1,206

(1) ベトナムの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示

主要子会社別損益計算書(要約)

(億円)	第一生命			第一フロンティア生命			ネオファースト生命			米プロテクトイブ			豪TAL ⁽¹⁾			第一生命ベトナム			連結 ⁽¹⁾		
	23/3期 2Q累計	24/3期 2Q累計	増減	23/3期 2Q累計	24/3期 2Q累計	増減	23/3期 2Q累計	24/3期 2Q累計	増減	22/12期 2Q累計	23/12期 2Q累計	増減	23/3期 2Q累計	24/3期 2Q累計	増減	22/12期 2Q累計	23/12期 2Q累計	増減	23/3期 2Q累計	24/3期 2Q累計	増減
経常収益	20,686	19,332	△ 1,353	25,155	22,177	△ 2,977	1,101	1,815	+ 713	12,111	10,113	△ 1,998	4,031	4,427	+ 395	695	707	+ 11	56,190	55,367	△ 823
保険料等収入	11,560	11,469	△ 90	12,288	15,742	+ 3,454	1,098	1,273	+ 174	4,365	4,610	+ 245	3,503	3,951	+ 448	631	614	△ 17	32,918	36,822	+ 3,903
資産運用収益	7,187	6,024	△ 1,163	7,545	6,435	△ 1,110	2	3	+ 0	2,812	3,847	+ 1,034	2	9	+ 6	64	92	+ 28	17,171	16,174	△ 997
利息・配当金等収入	4,227	3,541	△ 686	929	982	+ 53	2	3	+ 1	2,230	2,472	+ 242	2	9	+ 6	64	79	+ 15	7,463	7,073	△ 390
有価証券売却益	2,719	2,048	△ 671	134	11	△ 123	-	-	-	8	10	+ 2	-	-	-	-	-	-	2,860	2,070	△ 790
金融派生商品収益	96	-	△ 96	-	187	+ 187	-	-	-	539	-	△ 539	-	-	-	-	-	-	311	-	△ 311
為替差益	-	-	-	6,477	4,978	△ 1,498	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0	△ 0	6,353	4,912	△ 1,441
特別勘定資産運用益	-	368	+ 368	-	263	+ 263	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	631	+ 631
その他経常収益	1,938	1,838	△ 99	5,321	0	△ 5,320	0	537	+ 537	4,933	1,655	△ 3,278	525	465	△ 59	0	0	△ 0	6,100	2,369	△ 3,730
経常費用	18,474	17,211	△ 1,262	25,269	22,564	△ 2,705	1,159	1,820	+ 660	12,179	10,096	△ 2,083	3,673	3,977	+ 304	597	614	+ 17	53,829	52,721	△ 1,107
保険金等支払金	11,564	12,076	+ 511	23,212	13,692	△ 9,519	914	1,512	+ 598	4,455	4,637	+ 181	2,885	3,267	+ 382	109	158	+ 48	36,431	33,604	△ 2,827
責任準備金等繰入額	363	42	△ 321	6	8,122	+ 8,115	68	117	+ 48	-	3,728	+ 3,728	-	-	-	201	219	+ 18	201	10,756	+ 10,555
資産運用費用	3,415	2,047	△ 1,368	1,599	168	△ 1,430	0	3	+ 3	4,094	631	△ 3,463	267	41	△ 225	11	-	△ 11	9,066	2,477	△ 6,588
有価証券売却損	2,135	1,114	△ 1,020	909	163	△ 745	-	-	-	8	64	+ 56	-	-	-	-	-	-	2,767	1,342	△ 1,425
有価証券評価損	61	17	△ 44	-	-	-	-	3	+ 3	△0	206	+ 207	-	-	-	-	-	-	61	58	△ 3
金融派生商品費用	-	361	+ 361	325	-	△ 325	-	-	-	-	117	+ 117	-	-	-	-	-	-	-	291	+ 291
為替差損	122	63	△ 58	-	-	-	-	-	-	0	0	+ 0	0	0	△ 0	-	-	-	-	-	-
特別勘定資産運用損	617	-	△ 617	338	-	△ 338	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	956	-	△ 956
事業費	1,955	1,869	△ 86	377	479	+ 101	163	170	+ 6	787	883	+ 95	514	661	+ 147	272	233	△ 39	4,013	4,347	+ 333
経常利益(△は損失)	2,212	2,120	△ 91	△114	△386	△ 272	△57	△4	+ 52	△68	16	+ 84	358	449	+ 91	98	92	△ 5	2,361	2,645	+ 284
特別利益	5	3	△ 2	-	-	-	-	-	-	-	1	+ 1	-	-	-	0	0	△ 0	5	4	△ 0
特別損失	216	73	△ 142	28	31	+ 3	0	0	+ 0	0	0	+ 0	-	0	+ 0	0	0	+ 0	244	106	△ 138
契約者配当準備金繰入額	435	428	△ 6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	435	428	△ 6
税金等調整前当期純利益	1,565	1,621	+ 55	△142	△417	△ 275	△57	△5	+ 52	△68	17	+ 85	358	448	+ 90	98	92	△ 5	1,686	2,114	+ 428
法人税等合計	446	453	+ 6	△36	△106	△ 70	△14	0	+ 15	△16	4	+ 20	89	128	+ 38	19	18	△ 1	484	540	+ 55
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	+ 0
中間純利益(△は損失)	1,119	1,168	+ 48	△106	△310	△ 204	△42	△5	+ 37	△52	12	+ 65	268	320	+ 51	78	74	△ 4	1,201	1,574	+ 373

(1) TAL・PNZがIFRS17を適用したことに伴い、前年同期(23/3期2Q累計)の数値についてIFRS17ベースに遡及修正しています(グループ連結についても遡及修正を反映しています)。

主要子会社別貸借対照表(要約)

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業



Dai-ichi Life Holdings

(億円)	第一生命			第一フロンティア生命			ネオファースト生命			米プロテクトィブ			豪TAL ⁽¹⁾			第一生命ベトナム			連結 ⁽¹⁾		
	23/3末	23/9末	増減	23/3末	23/9末	増減	23/3末	23/9末	増減	22/12末	23/6末	増減	23/3末	23/9末	増減	22/12末	23/6末	増減	23/3末	23/9末	増減
資産の部合計	342,643	352,524	+ 9,880	86,383	93,877	+ 7,493	4,103	3,717	△ 385	150,152	166,349	+ 16,196	16,083	16,583	+ 499	3,260	3,839	+ 579	616,536	653,974	+ 37,437
現預金・コール	11,216	8,348	△ 2,868	7,585	5,491	△ 2,094	2,626	2,066	△ 559	754	811	+ 57	662	748	+ 86	720	634	△ 85	25,859	21,185	△ 4,674
買入金銭債権	2,245	2,357	+ 112	215	224	+ 8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,461	2,581	+ 120
有価証券	279,758	292,505	+ 12,747	67,143	75,888	+ 8,745	1,005	1,119	+ 113	96,650	106,215	+ 9,564	8,718	9,072	+ 354	1,987	2,451	+ 464	467,117	501,468	+ 34,351
貸付金	27,154	27,856	+ 701	-	-	-	19	17	△ 2	17,631	19,778	+ 2,147	-	-	-	70	88	+ 17	43,484	47,450	+ 3,965
有形固定資産	12,038	12,093	+ 54	11	10	△ 0	2	3	+ 0	295	307	+ 11	16	13	△ 2	5	8	+ 2	12,399	12,463	+ 64
無形固定資産	1,246	1,183	△ 63	163	163	△ 0	96	98	+ 2	5,396	5,544	+ 147	705	755	+ 50	3	2	△ 0	7,367	7,367	+ 0
繰延税金資産	910	-	△ 910	526	719	+ 192	13	13	△ 0	624	743	+ 119	1,351	1,319	△ 32	3	4	+ 1	3,345	2,574	△ 770
負債の部合計	321,643	330,231	+ 8,588	84,418	92,622	+ 8,203	3,734	3,351	△ 382	147,205	162,953	+ 15,748	13,914	14,180	+ 265	2,232	2,637	+ 405	589,919	623,930	+ 34,011
保険契約準備金	298,770	297,647	△ 1,122	76,503	84,625	+ 8,122	3,663	3,243	△ 419	136,820	151,851	+ 15,030	12,787	13,038	+ 251	2,076	2,498	+ 421	542,761	566,294	+ 23,533
責任準備金	292,543	291,625	△ 918	76,208	84,304	+ 8,096	3,613	3,075	△ 537	135,474	150,494	+ 15,020	3,287	2,963	△ 323	2,013	2,425	+ 411	524,987	548,065	+ 23,077
社債	3,687	3,687	-	-	-	-	-	-	-	2,208	2,410	+ 202	-	-	-	-	-	-	9,066	9,273	+ 207
その他負債	11,412	21,146	+ 9,734	2,505	3,070	+ 564	66	66	△ 0	6,819	7,710	+ 891	1,127	1,141	+ 14	150	133	△ 17	23,625	34,312	+ 10,687
退職給付に係る負債	3,927	3,874	△ 53	-	-	-	-	-	-	87	93	+ 5	-	-	-	0	0	+ 0	3,678	3,671	△ 6
価格変動準備金	2,634	2,694	+ 60	420	451	+ 31	0	0	+ 0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,055	3,146	+ 91
繰延税金負債	-	99	+ 99	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	251	245	△ 6
純資産の部合計	21,000	22,292	+ 1,292	1,965	1,254	△ 710	368	365	△ 3	2,946	3,395	+ 448	2,168	2,402	+ 234	1,027	1,201	+ 174	26,617	30,044	+ 3,426
株主資本合計	5,837	4,648	△ 1,188	2,415	2,105	△ 310	369	364	△ 5	9,072	9,084	+ 12	1,911	2,005	+ 93	948	1,022	+ 74	17,537	18,273	+ 735
その他の包括利益累計額合計	15,163	17,644	+ 2,481	△450	△850	△ 400	△1	1	+ 2	△6,125	△5,689	+ 435	257	397	+ 140	79	179	+ 100	9,074	11,767	+ 2,692
その他有価証券評価差額金	15,235	18,223	+ 2,988	△450	△850	△ 400	△1	1	+ 2	△7,356	△7,875	△ 519	-	-	-	-	-	-	7,402	9,446	+ 2,044
土地再評価差額金	303	299	△ 4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	303	299	△ 4

(1) TAL・PNZがIFRS17を適用したことに伴い、前期末(23/3末)の数値についてIFRS17ベースに遡及修正しています(グループ連結についても遡及修正を反映しています)。

第一生命グループ－連結ソルベンシー・マージン比率

グループ連結

海外保険事業

国内保険事業

その他事業



Dai-ichi Life Holdings

(億円)	23/3末	23/9末	増減	
ソルベンシー・マージン総額(A)	59,751	62,355	+ 2,604	
資本金等 ⁽¹⁾	12,798	12,359	△ 439	
価格変動準備金	3,055	3,146	+ 91	
危険準備金	7,007	7,170	+ 163	
異常危険準備金	54	59	+ 5	
一般貸倒引当金	15	26	+ 11	
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90% (マイナスの場合100%)	9,947	12,268	+ 2,320	
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	3,784	3,783	△ 1	
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額(税効果控除前)	323	281	△ 42	
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	23,059	23,504	+ 444	
負債性資本調達手段等	9,237	9,237	-	
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△7,320	△7,235	+ 84	
少額短期保険業者に係るマージン総額	0	0	+ 0	
控除項目	△2,855	△3,201	△ 345	
その他	644	955	+ 311	
リスクの合計額(B) $\sqrt{[\sqrt{(R_1^2+R_5^2)}+R_8+R_9]^2+(R_2+R_3+R_7)^2}+R_4+R_6$	16,971	19,078	+ 2,106	
保険リスク相当額	R ₁	1,661	1,754	+ 93
一般保険リスク相当額	R ₅	148	225	+ 76
巨大災害リスク相当額	R ₆	17	18	+ 1
第三分野保険の保険リスク相当額	R ₈	1,882	1,888	+ 6
少額短期保険業者の保険リスク相当額	R ₉	0	0	+ 0
予定利率リスク相当額	R ₂	2,074	2,246	+ 171
最低保証リスク相当額	R ₇ ⁽²⁾	746	798	+ 52
資産運用リスク相当額	R ₃	13,350	15,208	+ 1,858
経営管理リスク相当額	R ₄	397	442	+ 45
ソルベンシー・マージン比率 (A)／{(1/2)×(B)}	704.1%	653.6%	△50.5%pt	

(1) 社外流出予定額及びその他の包括利益累計額等を除く

(2) 標準的方法を用いて算出

本資料の問い合わせ先

第一生命ホールディングス株式会社
経営企画ユニット IRグループ

免責事項

本プレゼンテーション資料の作成にあたり、第一生命ホールディングス株式会社(以下「当社」という。)は当社が入手可能なあらゆる情報の正確性や完全性に依拠し、それを前提としていますが、その正確性または完全性について、当社は何ら表明または保証するものではありません。本プレゼンテーション資料に記載された情報は、事前に通知することなく変更されることがあります。本プレゼンテーション資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が公開または利用することはできません。

将来の業績に関して本プレゼンテーション資料に記載された記述は、将来予想に関する記述です。将来予想に関する記述には、これに限りませんが「信じる」、「予期する」、「計画」、「戦略」、「期待する」、「予想する」、「予測する」または「可能性」や将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他類似した表現を含みます。将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。そのため、これらの将来に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来予想に関する記述を変更または訂正する一切の義務を当社は負いません。